

「松戸市および周辺自治体に居住する市民へのアンケート調査」
に関する結果報告書

平成 30 年 2 月
松戸市総合政策部
まつど創生課

目次

1 調査の概要.....	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 標本数.....	1
(4) 調査方法.....	1
(5) 調査期間.....	2
(6) 回答者数.....	2
(7) 調査項目.....	2
2 調査結果.....	3
(1) 回答者について.....	3
ア 居住地.....	3
イ 年齢.....	4
ウ 性別.....	6
エ 職業.....	7
(2) 家族について.....	9
ア 世帯年収.....	9
イ 配偶者.....	11
ウ 子供の種別.....	15
エ 同居人.....	20
オ 親の住まい方.....	25
カ 介護状況.....	28
(3) 住居について.....	31
ア 居住歴.....	31
イ 居住形態.....	34
ウ 転居回数.....	37
エ 転居理由.....	39
オ 転居先選択時の重視項目.....	43
カ 転居先選択時の比較検討範囲.....	48
キ 移動手段.....	50
(4) 施策について.....	53
ア 施策満足度.....	53
イ 不安材料.....	58
ウ 情報入手手段.....	62
3 アンケート調査票.....	66

1 調査の概要

(1) 調査目的

今後の施策に反映させるために、松戸市および近隣自治体に居住する市民の意識を把握することを目的とした。

(2) 調査対象

調査対象は、総務省統計局平成 27 年住民基本台帳人口移動報告を用い、松戸市及び松戸市への人口流入の多い上位 10 自治体（柏市、流山市、船橋市、市川市、葛飾区、千葉市、足立区、横浜市、鎌ヶ谷市、江戸川区）および松戸市からの人口流出の多い上位 10 自治体（柏市、市川、船橋市、葛飾区、流山市、足立区、千葉市、横浜市、江戸川区、鎌ヶ谷市）のうち横浜市を除く 9 自治体、松戸市と隣接する三郷市、松戸市同様に東京都と隣接する浦安市の全 12 自治体を本調査の対象自治体とし、20 歳以上 75 歳未満の住民とした。

なお、本報告書内の各表等の記載に当たっては総務省の自治体コードの順番での記載を原則とした。

(3) 標本数

本調査では、全体の標本数を 1,150 人とした。自治体毎の標本数は、対象となる 12 自治体の人口（総務省統計局平成 27 年構成調査人口等基本集計）から年齢、性別の比率に基づき算出し設定した。

なお、各自治体の回答比率 50%、誤差±5%、信頼度 95%の際の無限母集団に対する標本数は 385 人となる。

(4) 調査方法

本調査は、全国に調査登録している人を有する Web 調査会社を通じて、電子調査法（Web 調査法）により実施した。このため、回答できる人はインターネットを使用できる環境にあり、Web 調査会社に登録している人（モニター）である。なお、モニターには先着で回答してもらうが、各市の男女及び年齢階層別人口に応じて設定した標本数に達した時点で回答締め切り日を待たずに調査を打ち切る方法で実施した。以上のことから、回答には偏りがみられる可能性がある。

(5) 調査期間

平成 29 年 3 月 15 日～3 月 20 日（6 日間）

(6) 回答者数

各市の回答者数は、三郷市 39 人、千葉市 194 人、市川市 98 人、船橋市 129 人、松戸市 104 人、柏市 90 人、流山市 47 人、鎌ヶ谷市 33 人、浦安市 43 人、足立区 137 人、葛飾区 95 人、江戸川区 141 人、回答率は 100%であった。なお、各区市町村単位では回答者数が少数であるため、回答内容の信頼性については考慮する必要がある。

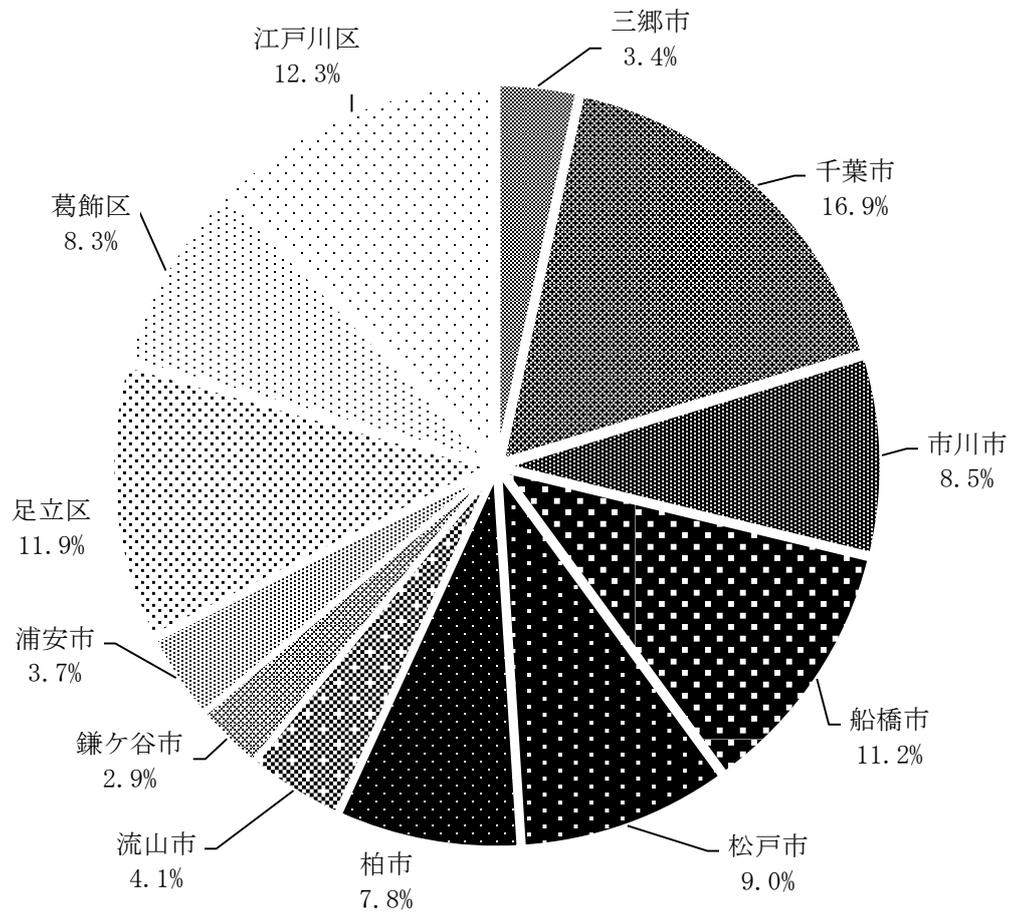
(7) 調査項目

属性に関する設問	居住地、年齢、性別、職業
家族に関する設問	世帯年収、配偶者、子供の種別、同居人、親の住まい方、介護状況
住居に関する設問	居住歴、居住形態、転居回数、転居理由、転居先選択時の重視項目
施策に関する設問	転居先選択時の比較検討範囲、移動手段、居住地のイメージ、最寄駅 施策満足度、不安材料、情報入手手段

2 調査結果

(1) 回答者について

ア 居住地



居住している自治体については、概ね人口比になるように設定をした。

イ 年齢

■性別×年代

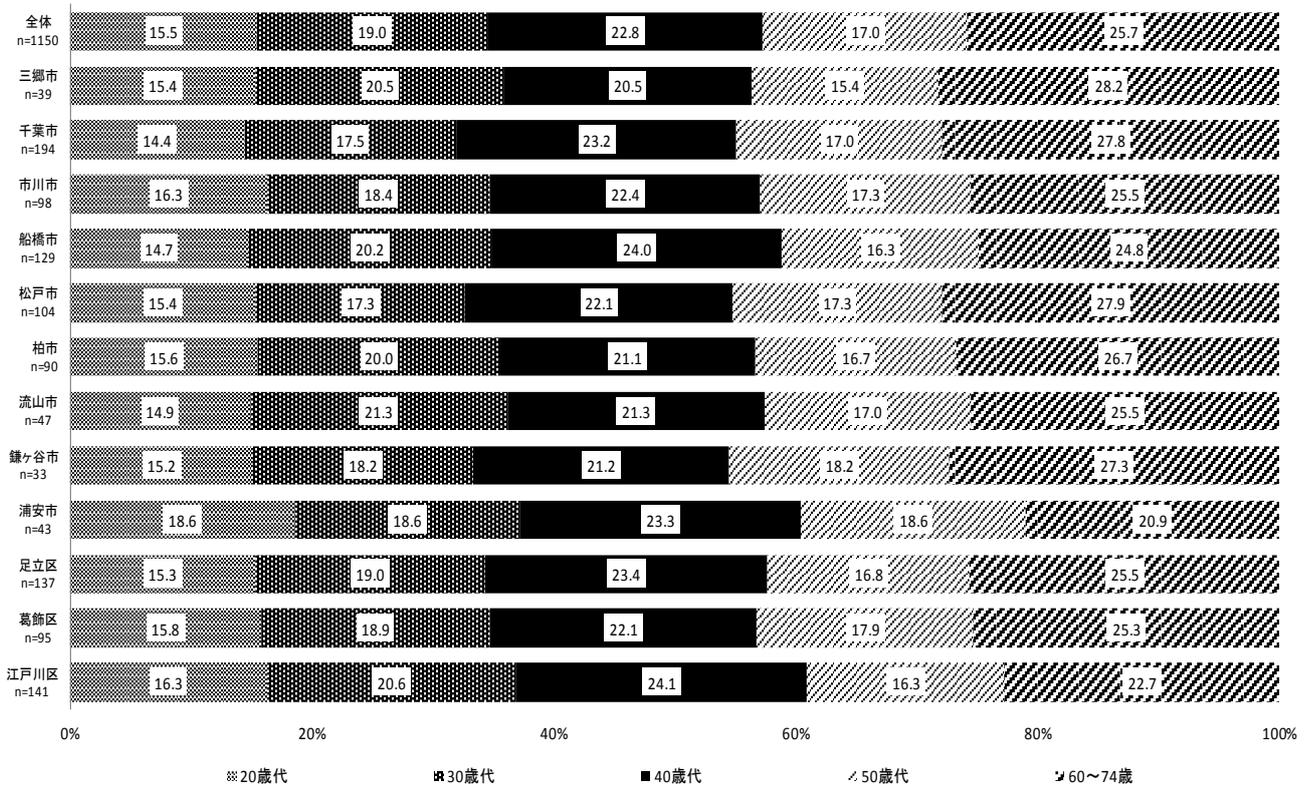
単位：%

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～74歳
全体 n=1150	15.5	19.0	22.8	17.0	25.7
男性 n=579	15.7	19.0	23.5	17.3	24.5
女性 n=571	15.2	19.1	22.1	16.6	27.0

「年齢」について全体をみると、「60～74歳」が25.7%と最も高い比率で、次いで「40歳代」が22.8%、「30歳代」19.0%となった。

性別で見ると、「60～74歳」の「男性」が24.5%に対し、「女性」は27.0%とやや高かった。

■自治体×年代



自治体別にみると、「浦安市」は「20歳代」が18.6%と12自治体の中で最も高い比率であり、「60~74歳」が20.9%と最も低い比率であった。

ウ 性別

■自治体×性別年代

単位：％

	男 性					女 性				
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～74歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～74歳
全体 n=1150	7.9	9.6	11.8	8.7	12.3	7.6	9.5	11.0	8.3	13.4
三郷市 n=39	7.7	10.3	10.3	7.7	12.8	7.7	10.3	10.3	7.7	15.4
千葉市 n=194	7.2	8.8	11.9	8.8	13.4	7.2	8.8	11.3	8.2	14.4
市川市 n=98	8.2	9.2	11.2	9.2	12.2	8.2	9.2	11.2	8.2	13.3
船橋市 n=129	7.8	10.1	12.4	8.5	11.6	7.0	10.1	11.6	7.8	13.2
松戸市 n=104	7.7	8.7	11.5	8.7	13.5	7.7	8.7	10.6	8.7	14.4
柏市 n=90	7.8	10.0	11.1	7.8	12.2	7.8	10.0	10.0	8.9	14.4
流山市 n=47	8.5	10.6	10.6	8.5	12.8	6.4	10.6	10.6	8.5	12.8
鎌ヶ谷市 n=33	6.1	9.1	12.1	9.1	12.1	9.1	9.1	9.1	9.1	15.2
浦安市 n=43	9.3	9.3	11.6	9.3	9.3	9.3	9.3	11.6	9.3	11.6
足立区 n=137	8.0	9.5	12.4	8.8	12.4	7.3	9.5	10.9	8.0	13.1
葛飾区 n=95	8.4	9.5	11.6	9.5	12.6	7.4	9.5	10.5	8.4	12.6
江戸川区 n=141	8.5	10.6	12.8	8.5	11.3	7.8	9.9	11.3	7.8	11.3

自治体別に性別年代をみると、各市の人口割合を反映させて回答者を得ていることから、人口比に準じた結果となっている。

エ 職業

■性別×職業

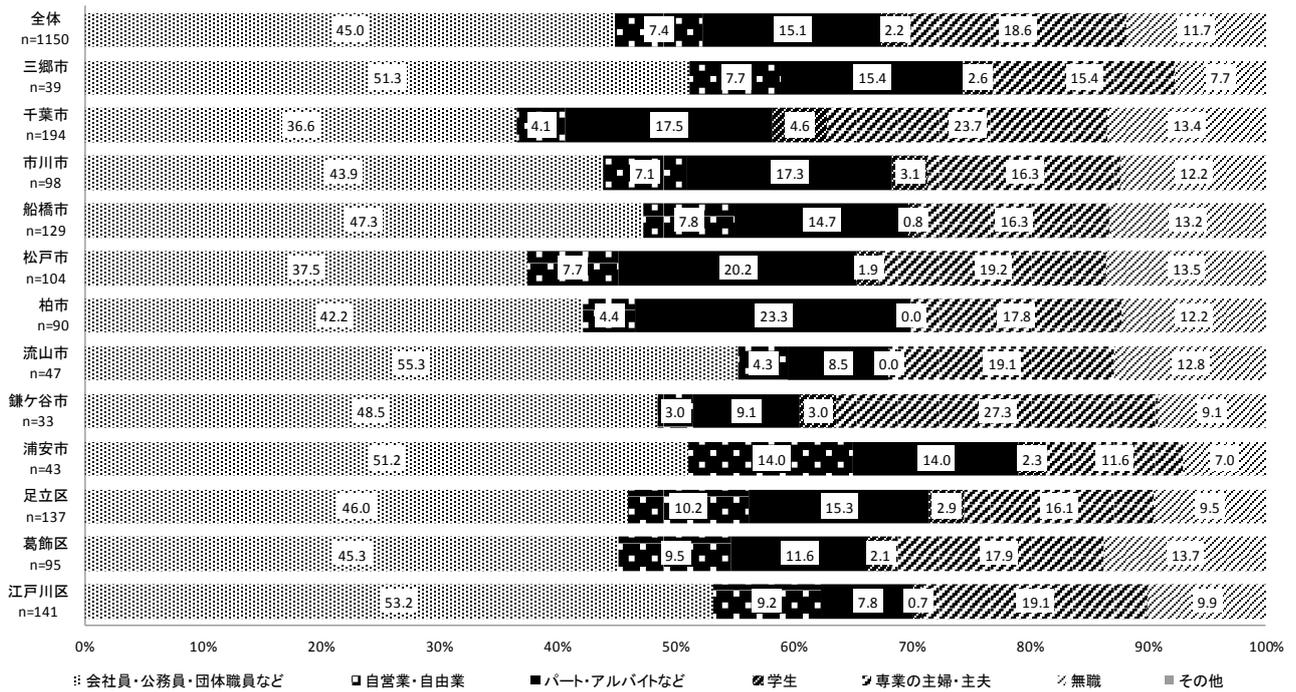
単位：％

	会社員・公務員・ 団体職員など	自営業・自由業	パート・ アルバイトなど	学生	専業の 主婦・主夫	無職	その他
全体 n=1150	45.0	7.4	15.1	2.2	18.6	11.7	0.0
男性 n=579	63.6	10.5	6.0	2.6	1.6	15.7	0.0
女性 n=571	26.1	4.2	24.3	1.8	35.9	7.7	0.0

「職業」について全体をみると、「会社員・公務員・団体職員など」が45.0%と最も多く、次いで「専業の主婦・主夫」が18.6%、「パート・アルバイトなど」が15.1%であった。

性別でみると、「男性」は「会社員・公務員・団体職員など」が63.6%と最も高く、「無職」が15.7%、「自営業・自由業」が10.5%であった。「女性」は「専業主婦・主夫」が35.9%と最も高く、「会社員・公務員・団体職員など」が26.1%、「パート・アルバイト」は24.3%であった。

■自治体×職業



自治体別の特徴をみると、「流山市」と「江戸川区」は「会社員・公務員・団体職員など」の比率が高かった。「松戸市」は「会社員・公務員・団体職員など」の比率が低かった。「浦安市」は「自営業・自由業」の比率が高く、「専業主婦・主夫」が低かった。「柏市」は「パート・アルバイトなど」の比率が高かった。「江戸川区」は「パート・アルバイトなど」の比率が低かった。「鎌ヶ谷市」は「専業主婦・主夫」の比率が高かった。なお、全ての自治体において、「その他」は0%であった。

(2) 家族について

ア 世帯年収

■性別×世帯年収

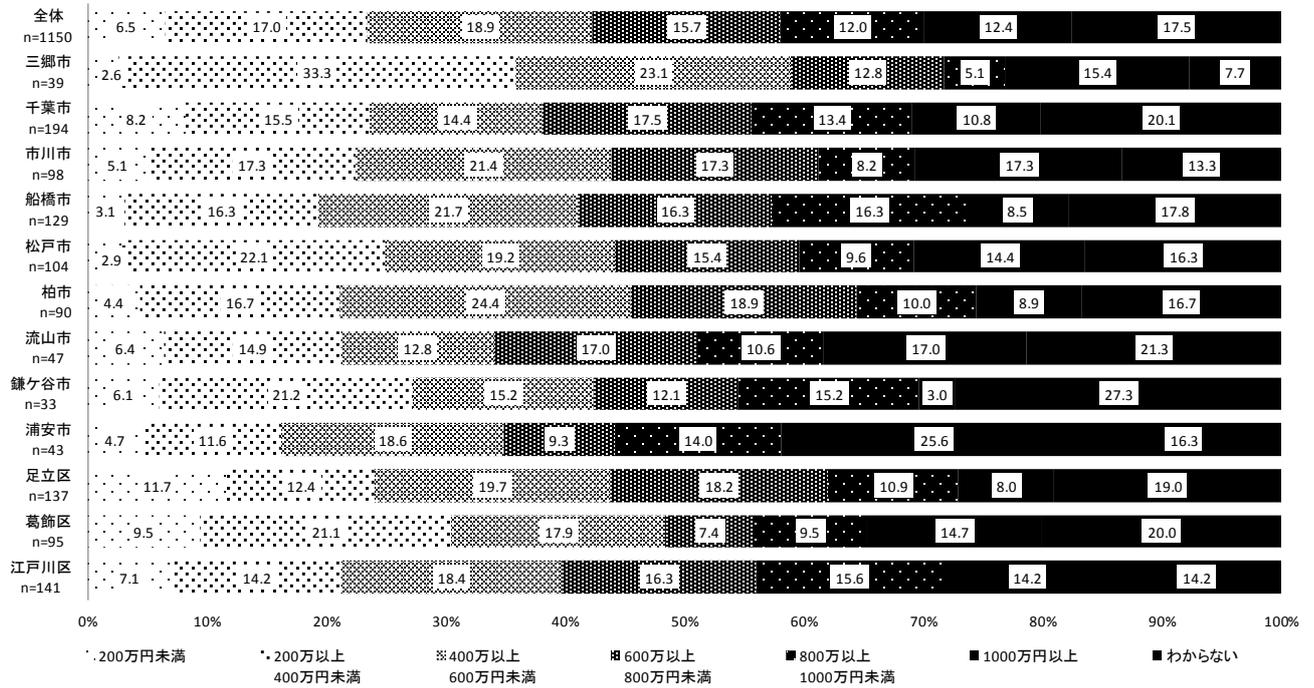
単位：%

	200万円未満	200万以上 400万円未満	400万以上 600万円未満	600万以上 800万円未満	800万以上 1000万円未満	1000万以上 1200万円未満	1200万以上 1500万円未満	1500万以上 2000万円未満	2000万円以上	わからない・ 答えたくない
全体 n=1150	6.5	17.0	18.9	15.7	12.0	5.0	4.8	1.7	1.0	17.5
男性 n=579	6.7	18.8	19.2	16.9	12.4	6.0	5.5	1.2	0.9	12.3
女性 n=571	6.3	15.1	18.6	14.5	11.6	4.0	4.0	2.1	1.1	22.8

「世帯年収」について全体をみると、「400万以上600万円未満」が18.9%と最も高い比率で、次いで「わからない・答えたくない」が17.5%、「200万以上400万円未満」が17.0%であった。

性別でみると、「男性」は「わからない・答えたくない」が12.3%に対し、「女性」は22.8%と高い比率であった。

■自治体×世帯年収



自治体別に特徴をみると、「足立区」は「200万円未満」が11.7%と高かった。「三郷市」は「200万円以上400万円未満」33.3%と高かった。「葛飾区」は「600万円以上800万円未満」が7.4%と低かった。「浦安市」は「1,000万円以上」の比率が高かった。「鎌ヶ谷市」は「わからない」が27.3%と高かった。

イ 配偶者

■性別×配偶者

単位：％

	配偶者がいる	結婚したことがない	離別・死別で現在配偶者はいない
全体 n=1150	62.9	27.8	9.3
男性 n=579	58.0	33.9	8.1
女性 n=571	67.8	21.7	10.5

配偶者について全体をみると、「配偶者がいる」は62.9%、「結婚したことがない」は27.8%、「離別・死別で現在配偶者はいない」は9.3%であった。

性別でみると、「男性」の「結婚したことがない」が33.9%と「女性」の21.7%より高かった。

■年代×配偶者

単位：％

	配偶者がいる	結婚したことがない	離別・死別で現在配偶者はいない
20歳代 n=178	35.4	60.1	4.5
30歳代 n=219	61.6	32.0	6.4
40歳代 n=262	64.9	28.2	6.9
50歳代 n=195	68.7	19.0	12.3
60～ 74歳 n=296	74.7	10.8	14.5

年代別に特徴をみると、「30歳代」の「配偶者がいる」が61.6%となっており「20歳代」の35.4%と比べ急激に上昇しており、その後も年代が上がるにつれて、その比率が高くなった。「20歳代」の「結婚したことがない」は60.1%で、「30歳代」の32.0%で急激に減少し、年代が上がるにつれて、その比率が低くなった。

■性別年代×配偶者

単位：％

	配偶者がいる	結婚したことがない	離別・死別で、現在配偶者はいない	
全体 n=1150	62.9	27.8	9.3	
男性	20歳代 n=91	23.1	72.5	4.4
	30歳代 n=110	46.4	45.5	8.2
	40歳代 n=135	62.5	31.6	5.9
	50歳代 n=100	68.0	20.0	12.0
	60～ 74歳 n=142	78.2	12.0	9.9
女性	20歳代 n=87	48.3	47.1	4.6
	30歳代 n=109	77.1	18.3	4.6
	40歳代 n=126	67.5	24.6	7.9
	50歳代 n=95	69.5	17.9	12.6
	60～ 74歳 n=154	71.4	9.7	18.8

性別年代別の特徴をみると、「男性 20 歳代」の「配偶者がいる」が 23.1%に対し「女性 20 歳代」が 48.3%、「男性 30 歳代」が 46.4%に対し「女性 30 歳代」が 77.1%と高かった。「男性」は年代が上がるにつれ「配偶者がいる」比率が高くなり、「結婚したことがない」が低くなったが、「女性」は「40 歳代」で「結婚したことがない」が 24.6%と「女性 30 歳代」より高かった。

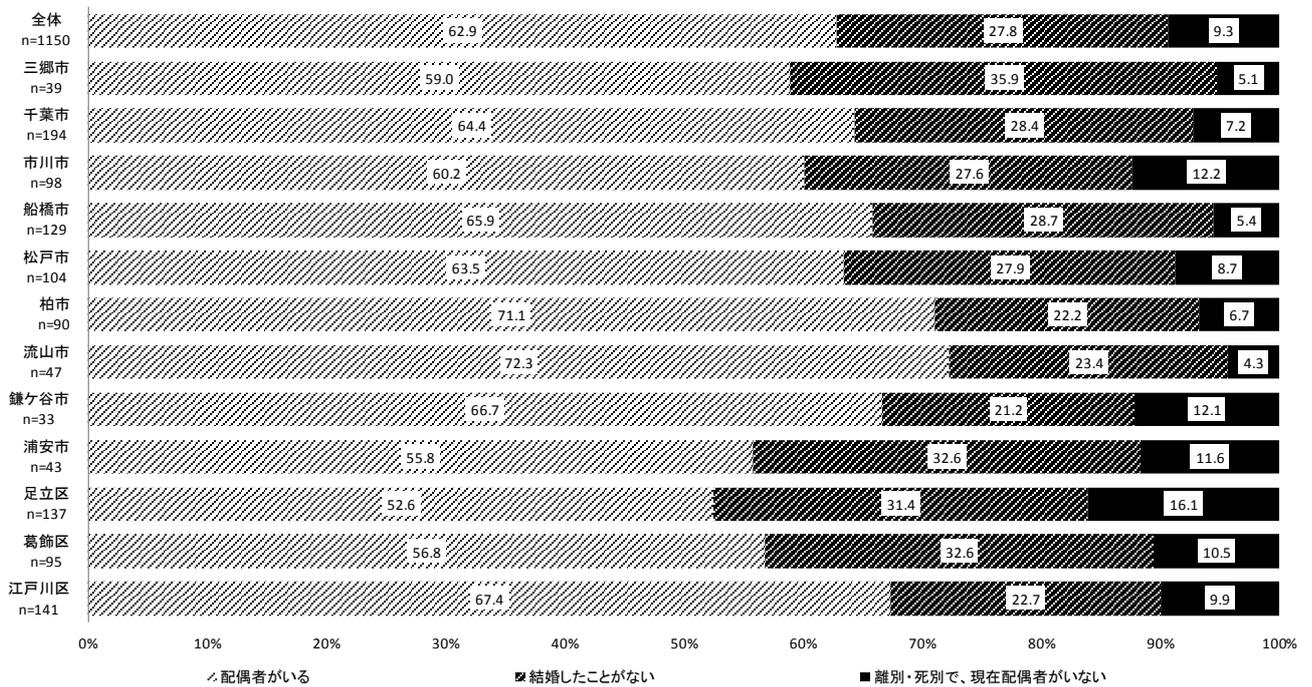
■世帯年収×配偶者

単位：％

	配偶者がいる	結婚したことがない	離別・死別で、現在配偶者がいない
全体 (わからない除) n=949	64.6	26.8	8.6
200万円未満 n=75	25.3	58.7	16.0
200万以上 400万円未満 n=195	54.4	32.3	13.3
400万以上 600万円未満 n=217	59.0	30.4	10.6
600万以上 800万円未満 n=181	77.3	15.5	7.2
800万以上 1000万円未満 n=138	79.0	18.1	2.9
1000万円以上 n=143	77.6	19.6	2.8

世帯年収別に特徴をみると、世帯年収が上がるにつれて「配偶者がいる」比率が高くなる傾向にあった。ただし、この調査結果だけでは、世帯年収が直ちに配偶者獲得に影響を与えると断言することはできない。

自治体×配偶者



自治体別に特徴をみると、柏市、流山市は「配偶者がいる」の比率が高く、足立区は低かった。三郷市は「結婚したことがない」の比率が高かった。足立区は「離別・死別で、配偶者がいない」の比率が高かった。

ウ 子供の種別

■性別×子供の種別

単位：％

	子どもは いない	乳児が いる	幼児が いる	小学生 の子 ども が いる	中学生 の子 ども が いる	高校生 の子 ども が いる	大学生、 短大生、 大学 院 生、 専門 学 校 生 な ど の 子 ど も が いる	29歳以下 の働いて いる子 どもが いる	29歳以下 の働いて いない子 どもが いる	30歳以上 の働いて いる子 どもが いる	30歳以上 の働いて いない子 どもが いる	その他
全体 n=1150	46.1	3.7	12.3	9.0	3.7	3.5	5.6	9.1	1.0	19.0	3.7	0.2
男性 n=579	49.9	2.4	12.1	10.2	3.6	3.6	4.8	8.8	1.0	16.6	4.0	0.2
女性 n=571	42.2	4.9	12.6	7.7	3.9	3.3	6.3	9.5	1.1	21.4	3.5	0.2

全体では「子どもはいない」が46.1%、次いで「30歳以上の働いている子どもがいる」が19.0%、「幼児がいる」が12.3%であった。

性別で傾向をみると、「男性」の「子どもはいない」が49.9%と「女性」の42.2%より高かった。

■性別年代×子どもの種別

単位：％

		子どもは いない	乳児が いる	幼児が いる	小学生 の子ども がいる	中学生 の子ども がいる	高校生 の子ども がいる	大学生、 短大生、 大学院 生、専門 学校生 などの子 どもが いる	29歳以 下の働 いている 子どもが いる	29歳以 下の仕 事に就い ていない 子どもが いる	30歳以 上の働 いている 子どもが いる	30歳以 上の仕 事に就い ていない 子どもが いる	その他
全体 n=1150		46.1	3.7	12.3	9.0	3.7	3.5	5.6	9.1	1.0	19.0	3.7	0.2
男性	20歳代 n=91	86.8	4.4	9.9	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代 n=110	63.6	6.4	29.1	10.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40歳代 n=135	52.2	2.2	18.4	29.4	10.3	6.6	3.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	50歳代 n=100	39.0	0.0	4.0	5.0	6.0	12.0	20.0	27.0	2.0	6.0	4.0	1.0
	60～ 74歳 n=142	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	16.2	2.8	63.4	13.4	0.0
女性	20歳代 n=87	62.1	16.1	27.6	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代 n=109	45.9	11.0	33.9	21.1	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40歳代 n=126	58.7	1.6	8.7	13.5	8.7	9.5	11.9	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50歳代 n=95	33.7	0.0	0.0	2.1	7.4	7.4	20.0	34.7	4.2	21.1	1.1	0.0
	60～ 74歳 n=154	20.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	10.4	1.3	66.2	12.3	0.6

性別年代別に特徴をみると、「男性 20 歳代」の「子どもはない」は 86.8%に対し「女性 20 歳代」は 62.1%と低かった。「女性 40 歳代」の「子どもはない」比率は 58.7%と「女性 30 歳代」の 45.9%と比べて高い比率であった。また、女性は男性より子どもの学齢が高い傾向にあった。

■自治体×子どもの種別

単位：％

	子どもは いない	乳児が いる	幼児が いる	小学生 の子ども がいる	中学生 の子ども がいる	高校生 の子ども がいる	大学生、 短大生、 大学院 生、専門 学校生な どの子ど もがいる	29歳以下 の働いて いる子ど もがいる	29歳以下 の仕事に 就いてい ない子ど もがいる	30歳以上 の働いて いる子ど もがいる	30歳以上 の仕事に 就いてい ない子ど もがいる	その他
全体 n=1150	46.1	3.7	12.3	9.0	3.7	3.5	5.6	9.1	1.0	19.0	3.7	0.2
三郷市 n=39	46.2	10.3	10.3	12.8	5.1	0.0	0.0	5.1	2.6	23.1	2.6	0.0
千葉市 n=194	44.8	1.5	10.3	10.3	4.1	4.1	6.2	6.7	2.6	20.1	4.6	0.0
市川市 n=98	45.9	3.1	8.2	8.2	5.1	2.0	7.1	14.3	2.0	17.3	8.2	0.0
船橋市 n=129	42.6	3.9	17.8	7.0	3.1	5.4	7.0	9.3	1.6	18.6	0.8	0.0
松戸市 n=104	38.5	3.8	11.5	9.6	3.8	2.9	4.8	12.5	0.0	23.1	5.8	0.0
柏市 n=90	41.1	7.8	14.4	6.7	0.0	5.6	5.6	12.2	0.0	21.1	3.3	0.0
流山市 n=47	34.0	4.3	17.0	17.0	4.3	2.1	8.5	6.4	0.0	23.4	2.1	2.1
鎌ヶ谷市 n=33	36.4	3.0	15.2	9.1	0.0	6.1	12.1	6.1	0.0	24.2	15.2	3.0
浦安市 n=43	48.8	4.7	7.0	7.0	4.7	7.0	7.0	14.0	0.0	20.9	0.0	0.0
足立区 n=137	58.4	0.7	9.5	7.3	2.9	1.5	3.6	7.3	0.0	17.5	2.9	0.0
葛飾区 n=95	55.8	2.1	10.5	5.3	3.2	2.1	3.2	7.4	1.1	17.9	3.2	0.0
江戸川区 n=141	46.8	5.7	16.3	11.3	6.4	3.5	5.0	8.5	0.7	12.1	1.4	0.0

自治体別に特徴をみると、「松戸市」は「子どもはいない」が 38.5%、「鎌ヶ谷市」は 36.4%「流山市」は 34.0%と低い比率であった。「三郷市」は「乳児がいる」が 10.3%と比率が高かった。「流山市」は「小学生の子どもがいる」が 17.0%と比率が高く、「江戸川区」は「30歳以上の働いている子どもがいる」が 12.1%と比率が低かった。

■配偶者×子どもの種別

単位：％

	子どもはいない	乳児がいる	幼児がいる	小学生の子どもがいる	中学生の子どもがいる	高校生の子どもがいる	大学生、短大生、大学院生、専門学校生などの子どもがいる	29歳以下の働いている子どもがいる	29歳以上の働いていない子どもがいる	30歳以上の働いている子どもがいる	30歳以上の働いていない子どもがいる	その他
全体 n=1150	46.1	3.7	12.3	9.0	3.7	3.5	5.6	9.1	1.0	19.0	3.7	0.2
配偶者がいる n=723	23.5	5.7	19.4	13.1	5.5	5.0	8.2	12.6	1.4	25.2	5.1	0.1
結婚したことがない n=320	98.4	0.3	0.0	0.6	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0
離別・死別で、 現在配偶者がいない n=107	42.1	0.0	1.9	5.6	1.9	2.8	4.7	13.1	1.9	31.8	5.6	0.9

配偶者の有無別に特徴をみると、「配偶者がいる」の「子どもはいない」比率は 23.5%であった。

■世帯年収×子どもの種別

単位：％

	子どもは いない	乳児が いる	幼児が いる	小学生 の子ども がいる	中学生 の子ども がいる	高校生 の子ども がいる	大学生、 短大生、 大学院 生、専門 学校生 などの子 どもが いる	29歳以 下の働 いている 子どもが いる	29歳以 下の仕 事に就 いてい ない子 どもが いる	30歳以 上の働 いている 子どもが いる	30歳以 上の仕 事に就 いてい ない子 どもが いる	その他
全体 (わからない除) n=949	44.3	4.0	14.3	9.9	4.2	3.5	5.6	9.3	0.9	18.1	3.8	0.2
200万円未満 n=75	68.0	0.0	4.0	4.0	2.7	1.3	2.7	5.3	0.0	14.7	2.7	0.0
200万以上 400万円未満 n=195	47.2	4.6	11.3	6.2	2.6	1.5	1.5	5.6	1.5	25.6	7.2	0.5
400万以上 600万円未満 n=217	49.3	4.6	13.8	8.3	1.4	2.8	2.8	6.0	0.0	18.0	4.1	0.5
600万以上 800万円未満 n=181	35.9	3.9	22.1	14.9	6.1	5.0	7.2	11.6	0.6	12.2	2.8	0.0
800万以上 1000万円未満 n=138	40.6	3.6	19.6	11.6	6.5	5.1	9.4	9.4	0.7	16.7	2.2	0.0
1000万円以上 n=143	34.3	4.9	9.8	12.6	7.0	4.9	11.2	18.2	2.8	18.9	2.1	0.0

世帯年収別に特徴をみると、「200万円未満」の「子どもはいない」比率は68.0%で最も高かった。ただし、他の要因もあることから、世帯年収が直ちに子どもの数に影響するとは言えない。

エ 同居人

■性別×同居人

単位：％

	一人暮らし	配偶者と同居	子どもと同居	子どもの配偶者と同居	孫やひ孫と同居	あなた自身の親と同居	配偶者の親と同居	あなた自身の祖父母と同居	配偶者の祖母と同居	あなた自身の兄弟姉妹や親族などと同居	配偶者の兄弟姉妹や親族などと同居	親族以外と同居	その他
全体 n=1150	17.5	60.5	36.9	1.0	0.9	18.7	2.1	1.0	0.0	4.2	0.0	1.1	0.0
男性 n=579	24.4	54.6	31.8	1.2	1.4	19.2	2.4	1.4	0.0	4.3	0.0	1.2	0.0
女性 n=571	10.5	66.5	42.0	0.7	0.4	18.2	1.8	0.5	0.0	4.0	0.0	1.1	0.0

同居人について全体をみると、「配偶者と同居」が60.5%と最も高い比率で、次いで「子どもと同居」が36.9%、「あなた自身の親と同居」が18.7%となった。

性別で特徴をみると、「男性」の「一人暮らし」の比率は24.4%と高く、「女性」は10.5%と低かった。

■年代×同居人

単位：％

	一人暮らし	配偶者と同居	子どもと同居	子どもの配偶者と同居	孫やひ孫と同居	あなた自身の親と同居	配偶者の親と同居	あなた自身の祖父母と同居	配偶者の祖母と同居	あなた自身の兄弟姉妹や親族など同居	配偶者の兄弟姉妹や親族など同居	親族以外と同居	その他
全体 n=1150	17.5	60.5	36.9	1.0	0.9	18.7	2.1	1.0	0.0	4.2	0.0	1.1	0.0
20歳代 n=178	20.2	34.8	23.6	0.0	0.0	41.6	1.1	3.9	0.0	14.0	0.0	2.2	0.0
30歳代 n=219	18.7	59.4	43.4	0.0	0.0	19.2	1.4	0.9	0.0	3.7	0.0	2.7	0.0
40歳代 n=262	14.9	64.9	40.8	0.0	0.0	19.8	2.3	0.4	0.0	3.4	0.0	0.4	0.0
50歳代 n=195	16.4	65.6	46.2	1.0	1.0	15.4	3.6	0.5	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0
60～ 74歳 n=296	17.9	69.6	30.4	3.0	2.7	5.7	2.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0

年代別に特徴をみると、「20歳代」は「あなた自身の親と同居」が41.6%、「あなた自身の兄弟姉妹や親族など同居」が14.0%と高い比率であった。

■世帯年収×同居人

単位：％

	一人暮らし	配偶者と同居	子どもと同居	子どもの配偶者と同居	孫やひ孫と同居	あなた自身の親と同居	配偶者の親と同居	あなた自身の祖父母と同居	配偶者の祖父母と同居	あなた自身の兄弟姉妹や親族などと同居	配偶者の兄弟姉妹や親族などと同居	親族以外と同居	その他
全体 わからない除 n=949	18.0	62.3	38.4	1.1	0.9	16.4	1.9	0.8	0.0	4.1	0.0	1.3	0.0
200万円未満 n=75	50.7	24.0	13.3	0.0	0.0	20.0	0.0	1.3	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0
200万以上 400万円未満 n=195	43.7	74.8	35.6	0.7	0.7	21.5	3.7	0.7	0.0	3.0	0.0	2.2	0.0
400万以上 600万円未満 n=217	21.7	58.1	32.3	0.5	0.0	16.6	0.9	0.0	0.0	5.5	0.0	1.4	0.0
600万以上 800万円未満 n=181	9.4	75.7	53.0	1.7	1.7	15.5	2.2	0.0	0.0	2.2	0.0	1.7	0.0
800万以上 1000万円未満 n=138	3.6	73.9	46.4	1.4	0.7	13.0	4.3	1.4	0.0	5.8	0.0	0.7	0.0
1000万円以上 n=143	3.5	74.8	53.1	2.1	2.8	21.0	0.7	2.8	0.0	5.6	0.0	1.4	0.0

世帯年収別に特徴をみると、「200万円未満」と「200万以上 400万円未満」では「一人暮らし」の比率が高く、「600万円以上」になると「一人暮らし」の比率が低く、「配偶者と同居」と「子どもと同居」の比率が高くなった。ただし、これだけでは世帯年収が配偶関係や子どもとの同居に直接影響するとは言えない。

■配偶者×同居人

単位：％

	一人暮らし	配偶者と同居	子どもと同居	子どもの配偶者と同居	孫やひ孫と同居	あなた自身の親と同居	配偶者の親と同居	あなた自身の祖父母と同居	配偶者の祖父母と同居	あなた自身の兄弟姉妹や親族など同居	配偶者の兄弟姉妹や親族など同居	親族以外と同居	その他
全体 n=1150	17.5	60.5	36.9	1.0	0.9	18.7	2.1	1.0	0.0	4.2	0.0	1.1	0.0
配偶者がいる n=723	1.7	96.3	54.2	1.5	1.4	4.1	3.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
結婚したことがない n=320	40.9	0.0	0.9	0.0	0.0	52.8	0.0	3.1	0.0	13.8	0.0	2.5	0.0
離別・死別で、 現在配偶者がいない n=107	54.2	0.0	27.1	0.0	0.0	15.0	0.0	0.9	0.0	1.9	0.0	4.7	0.0

配偶者の有無別に特徴をみると、「配偶者がいる」は「配偶者と同居」が96.3%、「子どもと同居」が54.2%と高い比率であり、「あなた自身の親と同居」は4.1%と低かった。「結婚したことがない」は「一人暮らし」が40.9%、「あなた自身の親と同居」が52.8%と高かった。

■自治体×同居人

単位：%

	一人暮らし	配偶者と同居	子どもと同居	子どもの配偶者(嫁・婿)と同居	孫やひ孫と同居	あなた自身の親と同居	配偶者の親と同居	あなた自身の祖父母と同居	配偶者の祖父母と同居	あなた自身の兄弟姉妹や親戚など同居	配偶者の兄弟姉妹や親戚など同居	親戚以外と同居	その他
全体 n=1150	17.5	60.5	36.9	1.0	0.9	18.7	2.1	1.0	0.0	4.2	0.0	1.1	0.0
三郷市 n=39	10.3	56.4	28.2	2.6	2.6	23.1	2.6	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0
千葉市 n=194	17.5	63.4	35.6	1.5	1.0	16.5	2.6	1.0	0.0	4.1	0.0	0.5	0.0
市川市 n=98	18.4	56.1	37.8	2.0	0.0	20.4	2.0	0.0	0.0	3.1	0.0	2.0	0.0
船橋市 n=129	20.9	63.6	41.9	0.8	1.6	12.4	1.6	0.0	0.0	2.3	0.0	0.8	0.0
松戸市 n=104	16.3	57.7	37.5	1.0	1.0	23.1	1.0	2.9	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0
柏市 n=90	10.0	68.9	37.8	1.1	0.0	21.1	2.2	0.0	0.0	7.8	0.0	0.0	0.0
流山市 n=47	8.5	72.3	48.9	0.0	0.0	14.9	2.1	4.3	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0
鎌ヶ谷市 n=33	9.1	66.7	39.4	0.0	0.0	18.2	3.0	0.0	0.0	12.1	0.0	0.0	0.0
浦安市 n=43	16.3	55.8	32.6	0.0	2.3	27.9	2.3	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	0.0
足立区 n=137	24.1	48.9	27.7	0.0	0.0	19.7	1.5	1.5	0.0	3.6	0.0	2.2	0.0
葛飾区 n=95	17.9	54.7	32.6	0.0	0.0	25.3	3.2	1.1	0.0	4.2	0.0	2.1	0.0
江戸川区 n=141	19.9	66.0	43.3	1.4	2.1	13.5	2.1	0.7	0.0	2.1	0.0	0.7	0.0

自治体別に特徴をみると、「流山市」は「一人暮らし」が 8.5%と低い比率であり、「配偶者と同居」が 72.3%、「子どもと同居」が 48.9%と高い比率であった。浦安市は「あなた自身の親と同居」が 27.9%と比率が高かった。

オ 親の住まい方

■性別×親の住まい方

単位：％

	あなた自身の親はあなたと同居	配偶者の親はあなたと同居	あなた自身の両親は夫婦のみで居住	配偶者の両親は夫婦のみで居住	あなた自身の親は一人暮らし	配偶者の親は一人暮らし	あなた自身の親はあなたの兄弟姉妹や親族などと同居	配偶者の親は配偶者の兄弟姉妹や親族などと同居	あなた自身の親は高齢者施設などに入居	配偶者の親は高齢者施設などに入居	あなた自身の親とは両親ともに死別・離別	配偶者の親とは両親ともに死別・離別	その他
全体 n=1150	18.7	2.1	24.3	18.2	11.5	9.4	17.3	10.3	3.0	2.1	16.6	16.5	0.7
男性 n=579	19.2	2.4	23.5	16.1	13.6	9.2	15.4	10.4	2.9	1.6	16.6	12.1	1.2
女性 n=571	18.2	1.8	25.0	20.3	9.3	9.6	19.3	10.2	3.0	2.6	16.6	21.0	0.2

「親の住まい方」について全体をみると、「あなた自身の両親は夫婦のみで居住」が24.3%と最も高い比率で、次いで「あなた自身の親はあなたと同居」が18.7%、「配偶者の両親は夫婦のみで居住」が18.2%となった。

性別でみると、「男性」の「配偶者の親は両親ともに死別・離別」が12.1%と低いのに対し、「女性」は21.0%と高かった。

■年代×親の住まい方

単位：%

	あなた自身の親はあなたと同居	配偶者の親はあなたと同居	あなた自身の両親は夫婦のみで居住	配偶者の両親は夫婦のみで居住	あなた自身の親は一人暮らし	配偶者の親は一人暮らし	あなた自身の親はあなたの兄弟姉妹や親族など同居	配偶者の親は配偶者の兄弟姉妹や親族など同居	あなた自身の親は高齢者施設などに入居	配偶者の親は高齢者施設などに入居	あなた自身の親とは両親ともに死別・離別	配偶者の親とは両親ともに死別・離別	その他
全体 n=1150	18.7	2.1	24.3	18.2	11.5	9.4	17.3	10.3	3.0	2.1	16.6	16.5	0.7
20歳代 n=178	41.6	1.1	22.5	13.5	3.9	6.7	30.3	9.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0
30歳代 n=219	19.2	1.4	44.3	33.3	9.1	5.9	21.9	13.2	0.5	0.5	1.8	1.4	0.0
40歳代 n=262	19.8	2.3	38.2	24.4	14.5	12.2	15.3	10.3	0.4	1.1	3.4	5.0	1.5
50歳代 n=195	15.4	3.6	20.5	21.0	21.0	16.4	15.4	8.2	6.7	3.1	15.9	12.3	0.5
60～ 74歳 n=296	5.7	2.0	0.7	2.4	8.8	6.4	9.1	10.1	6.4	4.7	49.0	50.7	1.0

「20歳代」は「あなた自身の親はあなたと同居」の比率が41.6%と高かった。「30歳代」から「50歳代」は年代が上がるにつれて「あなた自身の両親は夫婦のみで居住」「配偶者の両親は夫婦のみで居住」の比率が低くなり、「あなた自身の親は一人暮らし」「配偶者の親は一人暮らし」の比率が高くなった。「60～74歳」は「あなた自身の親とは両親ともに死別・離別」が49.0%、「配偶者の親とは両親ともに死別・離別」が50.7%となった。

■自治体×親の住まい方

単位：%

	あなた自身の親はあなたと同居	配偶者はあなたと同居	あなた自身の親は夫婦のみで居住	配偶者は夫婦のみで居住	あなた自身は一人暮らし	配偶者は一人暮らし	あなた自身の親は兄弟姉妹や親戚など同居	配偶者は兄弟姉妹や親戚など同居	あなた自身は高齢者施設などに入居	配偶者は高齢者施設などに入居	あなた自身の親とは両親ともに死別・離別	配偶者は両親ともに死別・離別	その他
全体 n=1150	18.7	2.1	24.3	18.2	11.5	9.4	17.3	10.3	3.0	2.1	16.6	16.5	0.7
三郷市 n=39	23.1	2.6	20.5	20.5	17.9	7.7	17.9	5.1	2.6	0.0	12.8	17.9	0.0
千葉市 n=194	16.5	2.6	21.6	13.4	17.0	8.2	17.0	11.3	1.5	1.5	20.1	19.6	0.0
市川市 n=98	20.4	2.0	22.4	11.2	11.2	11.2	18.4	10.2	2.0	2.0	12.2	22.4	1.0
船橋市 n=129	12.4	1.6	31.0	21.7	10.1	7.0	20.2	16.3	3.9	2.3	17.1	10.1	0.8
松戸市 n=104	23.1	1.0	19.2	10.6	11.5	13.5	14.4	13.5	6.7	3.8	16.3	15.4	2.9
柏市 n=90	21.1	2.2	25.6	23.3	8.9	13.3	14.4	11.1	3.3	1.1	13.3	20.0	0.0
流山市 n=47	14.9	2.1	31.9	25.5	6.4	6.4	17.0	14.9	0.0	4.3	21.3	19.1	0.0
鎌ヶ谷市 n=33	18.2	3.0	24.2	21.2	6.1	9.1	24.2	6.1	3.0	0.0	18.2	21.2	0.0
浦安市 n=43	27.9	2.3	20.9	25.6	11.6	4.7	18.6	2.3	2.3	2.3	14.0	18.6	0.0
足立区 n=137	19.7	1.5	21.2	20.4	11.7	5.8	19.0	8.8	3.6	2.9	13.1	12.4	1.5
葛飾区 n=95	25.3	3.2	23.2	13.7	8.4	9.5	16.8	7.4	1.1	3.2	22.1	14.7	0.0
江戸川区 n=141	13.5	2.1	29.1	23.4	9.9	12.8	14.9	7.1	3.5	0.7	16.3	14.9	0.7

自治体別に特徴をみると、「浦安市」では「あなた自身の親はあなたと同居」が 27.9%と高かった。「流山市」では「あなた自身の両親は夫婦のみで居住」31.9%、「船橋市」は 31.0%と高かった。「鎌ヶ谷市」では「あなた自身の親は兄弟姉妹や親戚など同居」は 24.2%と高かった。

カ 介護状況

■性別×介護

単位：％

	あなた自身の親を介護している	配偶者の親を介護している	あなた自身の親を介護するかもしれない	配偶者の親を介護するかもしれない	配偶者を介護するかもしれない	介護はしておらず、その可能性もほとんど無い	自分自身が配偶者や子どもなどから介護してもらっている	その他
全体 n=1150	5.0	1.7	30.5	15.6	8.5	49.8	1.7	1.5
男性 n=579	5.0	1.7	27.8	14.9	5.7	54.2	2.2	1.4
女性 n=571	4.9	1.8	33.3	16.3	11.4	45.4	1.1	1.6

介護について全体をみると、「介護はしておらず、その可能性もほとんど無い」が 49.8% と最も高い比率で、次いで「あなた自身の親を介護するかもしれない」が 30.5%、「配偶者の親を介護するかもしれない」が 15.6%であった。

性別にみると、「男性」の「介護はしておらず、その可能性もほとんど無い」が 54.2% に対し「女性」は 45.4%と低かった。

■性別年代×介護

単位：%

		あなた自身の親を介護をしている	配偶者の親を介護している	あなた自身の親を介護するかもしれない	配偶者の親を介護するかもしれない	配偶者を介護するかもしれない	介護はしておらず、その可能性もほとんど無い	自分自身が配偶者や子どもなどから介護してもらっている	その他
全体 n=1150		5.0	1.7	30.5	15.6	8.5	49.8	1.7	1.5
男性	20歳代 n=91	1.1	0.0	23.1	7.7	2.2	69.2	3.3	1.1
	30歳代 n=110	7.3	0.9	36.4	11.8	4.5	53.6	2.7	0.0
	40歳代 n=135	3.7	2.2	42.6	20.6	1.5	47.8	1.5	0.7
	50歳代 n=100	9.0	3.0	32.0	23.0	4.0	44.0	0.0	1.0
	60～ 74歳 n=142	4.2	2.1	7.0	10.6	14.1	58.5	3.5	3.5
女性	20歳代 n=87	0.0	0.0	33.3	10.3	5.7	57.5	0.0	2.3
	30歳代 n=109	0.0	0.9	45.0	31.2	9.2	41.3	3.7	0.9
	40歳代 n=126	4.0	1.6	51.6	23.8	9.5	31.7	0.0	1.6
	50歳代 n=95	11.6	3.2	34.7	16.8	8.4	36.8	0.0	2.1
	60～ 74歳 n=154	7.8	2.6	9.1	2.6	19.5	57.8	1.3	1.3

性別年代別に特徴をみると、「男性」では「40歳代」の「あなた自身の親を介護するかもしれない」が42.6%と最も高い比率であった。「女性」は「30歳代」が45.0%、「40歳代」が51.6%と高かった。

■自治体×介護

単位：%

	あなた自身の親を介護している	配偶者の親を介護している	あなた自身の親を介護するかもしれない	配偶者の親を介護するかもしれない	配偶者を介護するかもしれない	介護はしておらず、その可能性もほとんど無い	自分自身が配偶者や子どもなどから介護してもらっている	その他
全体 n=1150	5.0	1.7	30.5	15.6	8.5	49.8	1.7	1.5
三郷市 n=39	7.7	2.6	35.9	12.8	10.3	46.2	0.0	2.6
千葉市 n=194	3.1	2.1	32.0	19.1	10.3	47.9	0.5	2.6
市川市 n=98	6.1	0.0	31.6	10.2	9.2	48.0	2.0	1.0
船橋市 n=129	4.7	0.8	32.6	18.6	11.6	48.1	0.8	2.3
松戸市 n=104	8.7	3.8	28.8	14.4	5.8	47.1	1.9	0.0
柏市 n=90	4.4	2.2	38.9	17.8	11.1	41.1	1.1	2.2
流山市 n=47	2.1	6.4	12.8	10.6	4.3	68.1	2.1	2.1
鎌ヶ谷市 n=33	3.0	0.0	45.5	15.2	18.2	39.4	0.0	0.0
浦安市 n=43	9.3	0.0	27.9	20.9	9.3	55.8	0.0	0.0
足立区 n=137	3.6	1.5	30.7	13.9	6.6	48.9	3.6	1.5
葛飾区 n=95	6.3	1.1	22.1	9.5	3.2	58.9	3.2	1.1
江戸川区 n=141	4.3	1.4	29.1	17.7	7.1	53.2	2.1	0.7

自治体別に特徴をみると、「鎌ヶ谷市」では「あなた自身の親を介護するかもしれない」は45.5%と高い比率であった。「流山市」では「介護はしておらず、その可能性もほとんど無い」が68.1%と高かった。

(3) 住居について

ア 居住歴

■性別年代×居住歴

単位：％

	2年未満	2年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上 40年未満	40年以上 50年未満	50年以上
全体 n=1150	10.3	17.7	16.6	13.4	10.9	15.1	10.5	4.1	1.5

居住歴について全体をみると、「2年以上5年未満」が17.7%と最も比率が高く、次いで「5年以上10年未満」が16.6%、「20年以上30年未満」が15.1%であった。

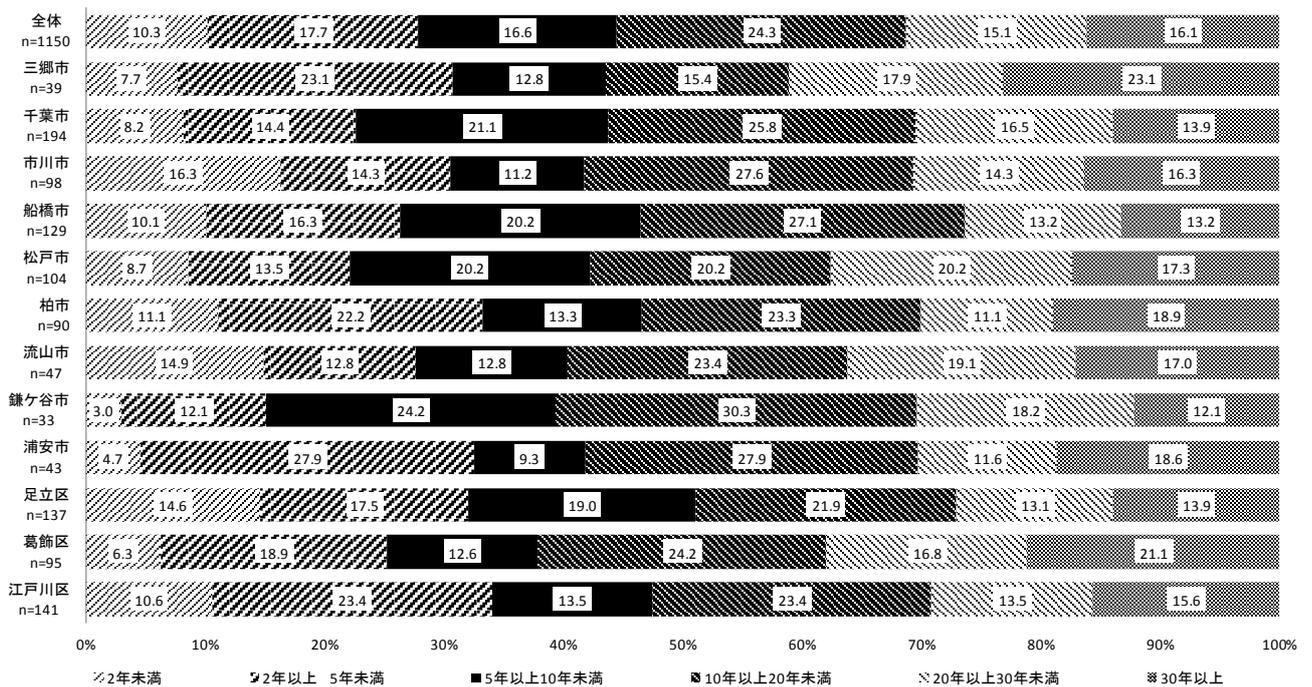
■性別年代×居住歴

単位：％

	10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上 40年未満	40年以上 50年未満	50年以上
全体 n=1150	44.6	24.3	15.1	10.5	4.1	1.5
男性	20歳代 n=91	64.9	20.9	14.3	0.0	0.0
	30歳代 n=110	72.7	14.6	6.4	6.4	0.0
	40歳代 n=135	50.0	35.3	3.7	5.9	5.1
	50歳代 n=100	28.0	38.0	18.0	7.0	5.0
	60～ 74歳 n=142	20.4	21.1	22.5	21.8	8.5
女性	20歳代 n=87	67.7	17.2	14.9	0.0	0.0
	30歳代 n=109	76.1	9.2	7.3	7.3	0.0
	40歳代 n=126	45.3	30.9	10.3	7.1	6.3
	50歳代 n=95	22.1	36.8	24.2	10.5	3.2
	60～ 74歳 n=154	18.2	18.8	27.3	26.6	7.8

「2年未満」と「2年以上5年未満」と「5年以上10年未満」をまとめて「10年未満」、
「10年以上15年未満」と「15年以上20年未満」をまとめて「10年以上20年未満」とし
て集計し性別年代別にみると、「男性20歳代」「男性30歳代」と「女性20歳代」「女性30
歳代」は「10年未満」、「男性40歳代」「男性50歳代」と「女性50歳代」は「10年以
上20年未満」、「男性60～74歳」と「女性60～74歳」は「20年以上30年未満」「30年以
上40年未満」が高い比率となっていることが特徴的であった。

■自治体×居住歴



自治体別に特徴をみると、「鎌ヶ谷市」では「2年未満」が3.0%と低く、「5年以上10年未満」が24.2%、「10年以上20年未満」が30.3%と高い比率であった。「浦安市」では「2年以上5年未満」は27.9%と高く、「5年以上10年未満」が9.3%と低い比率であった。「三郷市」は「30年以上」が23.1%と高い比率であった。

イ 居住形態

■年代×居住形態

単位：％

	あなた自身または家族が所有する持ち家・戸建住宅	あなた自身または家族が所有する持ち家・集合住宅	賃貸の戸建住宅	賃貸の集合住宅	学生寮や勤務先の寮	高齢者専用住宅・老人ホーム	その他	わからない
全体 n=1150	43.2	24.0	2.4	27.4	1.7	0.1	0.2	1.0
20歳代 n=178	27.5	20.8	4.5	42.1	2.8	0.0	0.6	1.7
30歳代 n=219	38.4	19.2	2.7	35.2	2.3	0.0	0.0	2.3
40歳代 n=262	44.3	21.0	3.1	28.2	2.7	0.0	0.4	0.4
50歳代 n=195	46.2	27.2	1.0	24.1	0.5	0.0	0.0	1.0
60～74歳 n=296	53.4	30.1	1.4	14.2	0.7	0.3	0.0	0.0

「居住形態」について全体をみると、「あなた自身または家族が所有する持ち家・戸建住宅」が43.2%と最も高い比率であり、次いで「賃貸の集合住宅」が27.4%、「あなた自身または家族が所有する持ち家・集合住宅」が24.0%であった。

年代別に特徴をみると、年代が上がるにつれて「あなた自身または家族が所有する持ち家・戸建住宅」と「あなた自身または家族が所有する集合住宅」の比率が高くなり、「賃貸の集合住宅」の比率が低くなる傾向にあった。

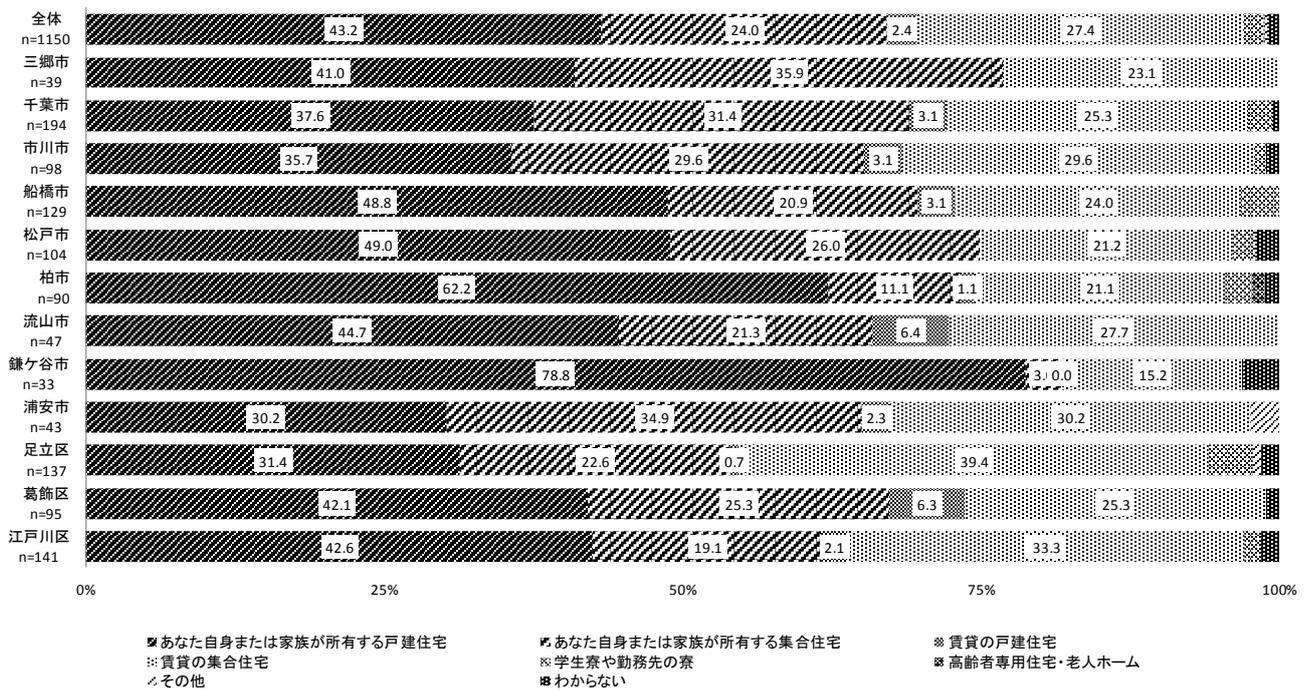
■世帯年収×居住形態

単位：％

	持家	賃貸	寮、高齢者施設、その他
全体 わからない除 n=946	67.0	30.7	2.3
200万円未満 n=74	51.4	48.6	0.0
200万以上 400万円未満 n=195	61.0	37.4	1.5
400万以上 600万円未満 n=216	63.0	35.2	1.9
600万以上 1000万円未満 n=318	71.1	25.5	3.5
1000万円以上 n=143	80.4	16.8	2.8

「あなた自身または家族が所有する持ち家・戸建住宅」と「あなた自身または家族が所有する持ち家・集合住宅」を合わせて「持家」、「賃貸の戸建住宅」と「賃貸の集合住宅」を合わせて「賃貸」、「学生寮や勤務先の寮」「高齢者専用住宅・老人ホーム」「その他」「わからない」を合わせて「寮、高齢者施設、その他」として集計し、世帯年収別に特徴をみると、世帯年収が上がるにつれて「持家」の比率が上がり、「賃貸」の比率が低くなる傾向にあった。

自治体×所有形態



自治体別に特徴をみると、「鎌ヶ谷市」は「あなた自身または家族が所有する持ち家・戸建住宅」が78.8%と高い比率で「あなた自身または家族が所有する持ち家・集合住宅」は3.0%と低い比率であった。「柏市」も「あなた自身または家族が所有する持ち家・戸建住宅」62.2%と高く、「あなた自身または家族が所有する持ち家・集合住宅」11.1%と低い比率であった。「浦安市」は「あなた自身または家族が所有する持ち家・集合住宅」が34.9%、「千葉市」が31.4%と高い比率で、「足立区」は「賃貸の集合住宅」が39.4%と高い比率であった。

ウ 転居回数

■年代×転居回数

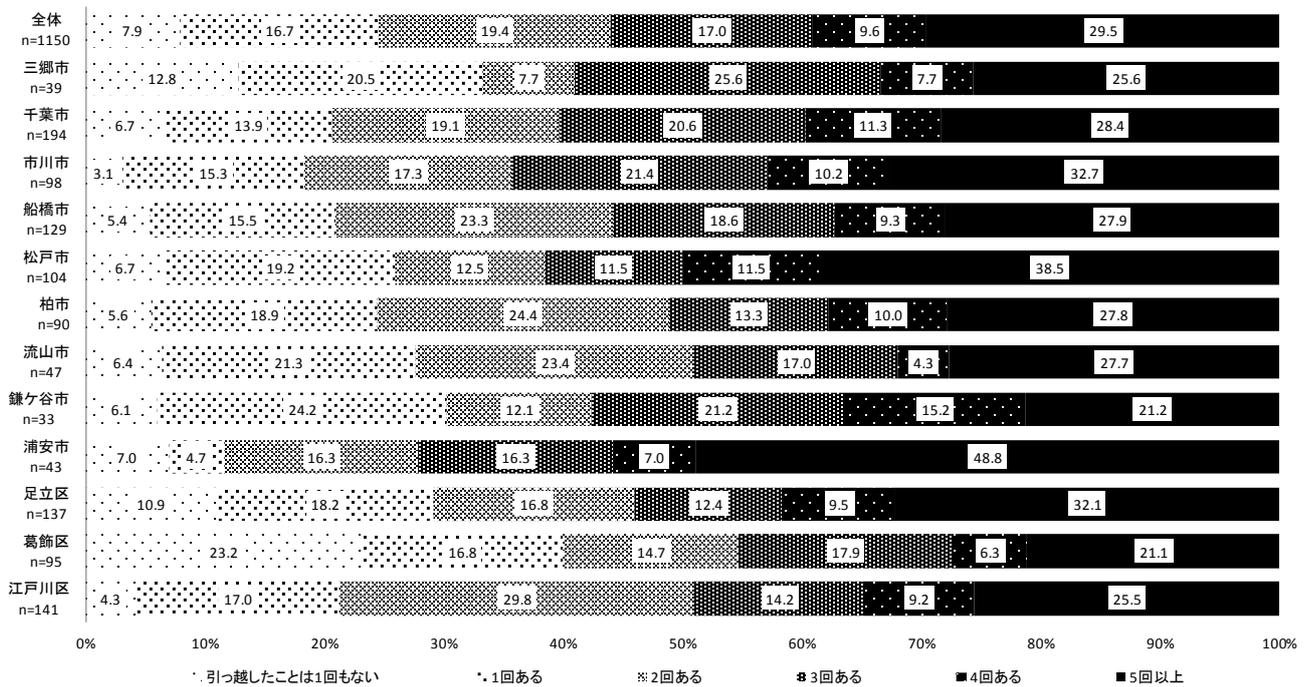
単位：%

	引越したことは 1回もない	1回ある	2回ある	3回ある	4回ある	5回以上ある
全体 n=1150	7.9	16.7	19.4	17.0	9.6	29.5
20歳代 n=178	15.2	27.5	23.6	15.7	3.9	14.0
30歳代 n=219	8.7	13.7	22.8	14.2	12.3	28.3
40歳代 n=262	7.3	15.3	17.2	17.9	9.9	32.4
50歳代 n=195	5.1	13.8	19.0	16.9	12.8	32.3
60～ 74歳 n=296	5.4	15.5	16.6	18.9	8.4	35.1

「転居回数」についてみると、「5回以上」が29.5%と最も高い比率で、次いで「2回ある」が19.4%、「3回ある」が17.0%であった。

年代別でみると、「20歳代」は「5回以上ある」が14.0%と低い比率であった。

自治体×転居回数



自治体別の特徴をみると、「鎌ヶ谷市」は「1回ある」が高かった。「江戸川区」は「2回ある」が高かった。「松戸市」と「浦安市」では「5回以上ある」が高かった。「葛飾区」では「引越したことは1回もない」が高かった。

エ 転居理由

■性別×転居理由

単位：％

	あなた自身の進学・就職など	あなた自身の転勤・転職など	配偶者の転勤・転職など	あなた自身の結婚	子どもの出生	子どもの保育園の都合	子どもの進学など	子どもの転勤・転職・結婚など	あなた自身の親の高齢化・介護など	配偶者の親の高齢化・介護など	あなた自身や配偶者の高齢化・介護など	転居前の状況よりも良い住環境を求めて	将来に備えて	その他
全体 n=1059	6.2	12.1	6.4	15.5	6.1	0.7	2.9	0.7	2.0	0.8	0.3	30.7	6.6	9.0
男性 n=579	8.9	21.6	0.8	11.9	6.4	0.9	3.0	0.6	2.5	1.1	0.0	29.4	5.7	7.2
女性 n=531	3.6	2.6	12.1	19.0	5.8	0.4	2.8	0.8	1.5	0.6	0.6	32.0	7.5	10.7

「転居理由」について全体をみると、「転居前の状態よりも良い住環境を求めて」が30.7%と最も高い比率であり、次いで「あなた自身の結婚」が15.5%、「あなた自身の転勤・転職など」が12.1%であった。

性別でみると、「男性」は「あなた自身の転勤・転職など」が21.6%と高いのに対し「女性」が2.6%と低かった。「男性」は「配偶者の転勤・転職など」が0.8%と低いのに対し「女性」は12.1%と高かった。

■転居理由×居住形態

単位：%

	持ち家の 戸建住宅	持ち家の 集合住宅	賃貸の 戸建住宅	賃貸の 集合住宅	その他	わからない
全体 不明除 n=1059	41.8	24.6	2.3	28.4	2.1	0.8
あなた自身の 進学・就職など n=66	34.8	7.6	3.0	45.5	4.5	4.5
あなた自身の 転勤・転職など n=128	18.8	20.3	3.1	49.2	7.0	1.6
配偶者の 転勤・転職など n=68	26.5	25.0	4.4	38.2	5.9	0.0
あなた自身の 結婚 n=164	39.6	20.1	1.8	36.6	1.2	0.6
子どもの 出生 n=65	50.8	26.2	3.1	20.0	0.0	0.0
子どもの 保育園の都合 n=7	28.6	57.1	0.0	14.3	0.0	0.0
子どもの 進学など n=31	48.4	38.7	0.0	12.9	0.0	0.0
子どもの 転勤・転職・結婚など n=7	42.9	28.6	0.0	28.6	0.0	0.0
あなた自身の親の 高齢化・介護など n=21	76.2	14.3	4.8	4.8	0.0	0.0
配偶者の親の 高齢化・介護など n=9	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
あなた自身や配偶者の 高齢化・介護など n=3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
転居前の状態よりも 良い住環境を求めて n=325	47.4	28.9	2.5	20.0	0.9	0.3
将来(老後)に備えて n=70	45.7	34.3	1.4	15.7	0.0	2.9
その他 n=95	50.5	23.2	0.0	25.3	1.1	0.0

転居理由別に所有形態の傾向をみると、「あなた自身の進学・就職など」「あなた自身の転勤・転職など」「配偶者の転勤・転職など」「あなた自身の結婚」では「賃貸の集合住宅」を選択する比率が高かった。

■自治体×転居理由

単位：％

	あなた自身の進学・就職など	あなた自身の転勤・転職など	配偶者の転勤・転職など	あなた自身の結婚	子どもの出生	子どもの保育園の都合	子どもの進学など	子どもの転勤・転職・結婚など	あなた自身の親の高齢化・介護など	配偶者の親の高齢化・介護など	あなた自身や配偶者の高齢化・介護など	転居前の状態よりも良い住環境を求めて	将来に備えて	その他
全体 n=1059	6.2	12.1	6.4	15.5	6.1	0.7	2.9	0.7	2.0	0.8	0.3	30.7	6.6	9.0
三郷市 n=34	2.9	14.7	11.8	11.8	5.9	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	29.4	8.8	8.8
千葉市 n=181	8.3	8.8	9.9	13.8	3.9	1.1	2.8	0.6	1.7	0.6	0.0	33.1	6.6	8.8
市川市 n=95	6.3	12.6	6.3	17.9	7.4	0.0	3.2	1.1	4.2	0.0	0.0	26.3	5.3	9.5
船橋市 n=122	4.9	11.5	5.7	19.7	5.7	0.0	1.6	0.8	2.5	0.8	0.0	35.2	4.1	7.4
松戸市 n=97	6.2	12.4	6.2	12.4	10.3	0.0	2.1	2.1	1.0	0.0	0.0	33.0	8.2	6.2
柏市 n=85	4.7	8.2	5.9	15.3	7.1	2.4	5.9	1.2	3.5	1.2	0.0	30.6	5.9	8.2
流山市 n=44	0.0	15.9	11.4	13.6	4.5	0.0	0.0	0.0	2.3	4.5	0.0	29.5	2.3	15.9
鎌ヶ谷市 n=31	3.2	3.2	3.2	12.9	12.9	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	35.5	12.9	12.9
浦安市 n=40	7.5	15.0	2.5	17.5	7.5	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	7.5	0.0
足立区 n=122	8.2	13.9	4.1	15.6	0.8	0.0	3.3	0.8	2.5	1.6	1.6	29.5	9.0	9.0
葛飾区 n=73	6.8	15.1	4.1	16.4	11.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.4	0.0	24.7	6.8	12.3
江戸川区 n=135	6.7	14.8	5.2	15.6	5.9	1.5	5.2	0.0	1.5	0.7	0.7	25.9	5.9	10.4

自治体別に特徴をみると、流山市では「あなた自身の進学・就職など」が0%であった。「鎌ヶ谷市」では「あなた自身の転勤・転職など」が3.2%と低い比率であった。

オ 転居先選択時の重視項目

単位：％

	重視した	どちらかといえば重視した	どちらともいえない	どちらかといえば重視しなかった	重視しなかった	(小計)重視した	(小計)中間	(小計)重視しなかった	平均値
市区町村による災害対策	2.5	10.8	42.7	14.5	29.5	13.3	42.7	44.0	2.42
市区町村による犯罪対策	2.9	12.6	43.4	13.5	27.6	15.5	43.4	41.1	2.50
医療福祉制度の充実	5.1	15.7	42.5	11.3	25.4	20.8	42.5	36.7	2.64
高齢者福祉制度の充実	1.8	7.5	43.1	15.1	32.6	9.3	43.1	47.7	2.31
教育支援制度の充実	4.6	10.7	40.2	11.9	32.6	15.3	40.2	44.5	2.43
子育て支援制度の充実	5.7	11.8	38.1	12.2	32.2	17.5	38.1	44.4	2.47
自然の豊かさ	4.6	21.5	40.6	10.3	22.9	26.2	40.6	33.2	2.75
親や子どもの家との近さ	14.4	19.0	32.1	8.2	26.3	33.3	32.1	34.6	2.87
保育園へのアクセスの良さ	3.6	10.5	33.6	11.8	40.5	14.1	33.6	52.3	2.25
学校・職場などへのアクセスの良さ	17.5	28.9	28.0	7.0	18.6	46.4	28.0	25.6	3.20
最寄り駅への近さ	23.7	30.6	27.8	5.5	12.5	54.3	27.8	17.9	3.48
都心へのアクセスの良さ	16.1	33.3	30.3	6.4	13.8	49.5	30.3	20.2	3.32
まちのイメージの良さ	9.5	26.3	40.5	6.2	17.5	35.8	40.5	23.7	3.04
生活環境の利便性の高さ	15.9	34.9	31.0	4.4	13.8	50.8	31.0	18.2	3.35
住宅取得価格・家賃	26.2	33.0	27.0	3.1	10.8	59.1	27.0	13.9	3.61

転居先選択時の各項目について「重視した」と「どちらかといえば重視した」を合わせて「(小計) 重視した」、「どちらともいえない」を「(小計) 中間」、「どちらかといえば重視しなかった」「重視しなかった」を合わせて「(小計) 重視しなかった」と集計して全体をみると、「重視した」の比率が高かったものとして「住宅取得価格・家賃」が59.1%、「最寄り駅への近さ」が54.3%、「生活環境の利便性の高さ」が50.8%であった。また、「重視しなかった」の比率が高かったものとして「保育園へのアクセスの良さ」が52.3%、「高齢者福祉制度の充実」が47.7%、「教育支援制度の充実」が44.5%であった。

次に、「重視した」は5点、「どちらかといえば重視した」は4点、「どちらともいえない」は3点、「どちらかといえば重視しなかった」は2点、「重視しなかった」は1点とし、転居先選択時の重視項目の平均値を求めた結果、「住宅取得価格・家賃」が3.61点、「最寄り駅への近さ」が3.48点、「生活環境の利便性の高さ」が3.35点と高く、「保育園へのアクセスの良さ」が2.25点、「高齢者福祉制度の充実」が2.31点、「市区町村による災害対策」が2.42点と低かった。

■性別×転居先選択時の重視項目

単位：%

		重視した	どちらかといえば重視した	どちらともいえない	どちらかといえば重視しなかった	重視しなかった	(小計)重視した	(小計)中間	(小計)重視しなかった	平均値
市区町村による災害対策	男性(n=528)	3.4	8.9	42.2	12.7	32.8	12.3	42.2	45.5	2.38
	女性(n=531)	1.7	12.6	43.1	16.4	26.2	14.3	43.1	42.6	2.47
市区町村による犯罪対策	男性(n=528)	3.4	10.8	43.6	10.8	31.4	14.2	43.6	42.2	2.44
	女性(n=531)	2.4	14.3	43.3	16.2	23.7	16.8	43.3	39.9	2.56
医療福祉制度の充実	男性(n=528)	4.9	14.4	43.4	8.5	28.8	19.3	43.4	37.3	2.58
	女性(n=531)	5.3	16.9	41.6	14.1	22.0	22.2	41.6	36.2	2.69
高齢者福祉制度の充実	男性(n=528)	1.7	7.6	43.2	13.4	34.1	9.3	43.2	47.5	2.29
	女性(n=531)	1.9	7.3	42.9	16.8	31.1	9.2	42.9	47.8	2.32
教育支援制度の充実	男性(n=528)	4.0	11.7	41.1	9.1	34.1	15.7	41.1	43.2	2.42
	女性(n=531)	5.3	9.6	39.4	14.7	31.1	14.9	39.4	45.8	2.43
子育て支援制度の充実	男性(n=528)	5.3	11.6	40.2	10.4	32.6	16.9	40.2	43.0	2.47
	女性(n=531)	6.0	12.1	36.2	13.9	31.8	18.1	36.2	45.8	2.47
自然の豊かさ	男性(n=528)	4.9	20.6	41.1	9.1	24.2	25.6	41.1	33.3	2.73
	女性(n=531)	4.3	22.4	40.1	11.5	21.7	26.7	40.1	33.1	2.76
親や子どもの家との近さ	男性(n=528)	11.9	18.4	34.3	7.6	27.8	30.3	34.3	35.4	2.79
	女性(n=531)	16.8	19.6	29.9	8.9	24.9	36.3	29.9	33.7	2.95
保育園へのアクセスの良さ	男性(n=528)	4.0	10.0	35.8	10.2	40.0	14.0	35.8	50.2	2.28
	女性(n=531)	3.2	10.9	31.5	13.4	41.1	14.1	31.5	54.4	2.22
学校・職場などへのアクセスの良さ	男性(n=528)	17.6	29.9	28.2	5.5	18.8	47.5	28.2	24.2	3.22
	女性(n=531)	17.3	27.9	27.9	8.5	18.5	45.2	27.9	26.9	3.17
最寄り駅への近さ	男性(n=528)	22.5	29.7	29.0	6.1	12.7	52.3	29.0	18.8	3.43
	女性(n=531)	24.9	31.5	26.6	4.9	12.2	56.3	26.6	17.1	3.52
都心へのアクセスの良さ	男性(n=528)	15.7	32.8	30.1	6.3	15.2	48.5	30.1	21.4	3.28
	女性(n=531)	16.6	33.9	30.5	6.6	12.4	50.5	30.5	19.0	3.36
まちのイメージの良さ	男性(n=528)	9.3	25.4	39.6	5.9	19.9	34.7	39.6	25.8	2.98
	女性(n=531)	9.8	27.1	41.4	6.6	15.1	36.9	41.4	21.7	3.10
生活環境の利便性の高さ	男性(n=528)	15.3	33.5	32.8	3.2	15.2	48.9	32.8	18.4	3.31
	女性(n=531)	16.4	36.3	29.2	5.6	12.4	52.7	29.2	18.1	3.39
住宅取得価格・家賃	男性(n=528)	24.4	32.8	29.0	2.8	11.0	57.2	29.0	13.8	3.57
	女性(n=531)	27.9	33.1	25.0	3.4	10.5	61.0	25.0	13.9	3.64

性別で「(小計)重視した」をみると、「親や子どもの家との近さ」の「男性」が 30.3% に対し、「女性」が 36.3%と最も差が大きくなった。

■転居先選択時の重視項目の平均値

	三郷市	千葉市	市川市	船橋市	松戸市	柏市	流山市	鎌ヶ谷市	浦安市	足立区	葛飾区	江戸川区
市区町村による災害対策	2.62	2.39	2.31	2.50	2.55	2.44	2.34	2.35	2.70	2.43	2.37	2.32
市区町村による犯罪対策	2.59	2.49	2.44	2.61	2.66	2.47	2.43	2.32	2.75	2.46	2.38	2.41
医療福祉制度の充実	2.56	2.59	2.48	2.70	2.67	2.49	2.66	2.48	3.20	2.61	2.58	2.76
高齢者福祉制度の充実	2.38	2.25	2.31	2.32	2.33	2.18	2.23	2.23	2.70	2.39	2.19	2.34
教育支援制度の充実	2.50	2.28	2.47	2.49	2.35	2.47	2.43	2.29	3.03	2.34	2.30	2.55
子育て支援制度の充実	2.62	2.29	2.47	2.48	2.41	2.44	2.52	2.32	2.95	2.39	2.33	2.72
自然の豊かさ	2.79	2.78	2.80	2.76	2.84	2.95	2.91	2.81	2.95	2.43	2.44	2.76
親や子どもの家との近さ	2.94	2.83	2.83	2.93	2.75	3.12	3.07	3.06	3.00	2.84	2.78	2.71
保育園へのアクセスの良さ	2.47	2.15	2.31	2.26	2.29	2.22	2.45	2.06	2.65	2.07	2.16	2.32
学校・職場などへのアクセスの良さ	3.03	3.10	3.52	3.16	3.03	3.06	3.52	3.26	3.80	3.11	2.96	3.28
最寄り駅への近さ	3.03	3.47	3.65	3.67	3.35	3.29	3.73	3.77	3.98	3.39	3.27	3.39
都心へのアクセスの良さ	3.09	3.13	3.67	3.52	3.24	3.14	3.36	3.26	3.95	3.23	3.30	3.25
まちのイメージの良さ	2.85	3.07	3.29	3.06	2.94	3.09	3.25	2.87	3.98	2.70	2.90	2.97
生活環境の利便性の高さ	3.03	3.36	3.53	3.44	3.18	3.41	3.55	3.39	4.05	3.16	3.10	3.29
住宅取得価格・家賃	3.59	3.61	3.74	3.69	3.64	3.55	3.52	3.61	3.93	3.56	3.47	3.50

自治体別に平均値をみると、「三郷市」「千葉市」「市川市」「船橋市」「松戸市」「柏市」「足立区」「葛飾区」「江戸川区」は「住宅取得価格・家賃」、「浦安市」は「生活環境の利便性の高さ」、「流山市」「鎌ヶ谷市」は「最寄り駅への近さ」の平均値が最も高かった。「三郷市」「柏市」「流山市」は「高齢者福祉制度の充実」、「千葉市」「船橋市」「松戸市」「鎌ヶ谷市」「浦安市」「足立区」「葛飾区」では「保育園へのアクセスの良さ」、「市川市」は「市区町村による災害対策」「高齢者福祉制度の充実」「保育園へのアクセスの良さ」、「江戸川区」は「市区町村による災害対策」と「保育園へのアクセスの良さ」が最も低かった。

施策別にみると、「浦安市」は「親や子どもの家との近さ」以外の項目で他市より平均値が高く、「柏市」は「自然の豊かさ」と「親や子どもの家との近さ」で他市より平均値が高かった。

カ 転居先選択時の比較検討範囲

■性別×転居先選択時の比較検討範囲

単位：％

	比較検討しなかった	転居前と同じ市区町村の中で比較検討した	転居前と同じ鉄道沿線で比較検討した	職場や学校等への通勤・通学時間が同じ位の場所で比較検討した	家賃や取得価格が同じくらいの市区町村で比較検討した	ひとつの沿線上で比較検討した	ひとつの市区町村内で比較検討した	その他
全体 n=1059	45.7	24.6	12.8	16.1	14.6	7.2	6.3	2.5
男性 n=528	47.2	26.3	13.8	15.9	15.5	7.0	6.4	1.5
女性 n=531	44.3	23.0	11.9	16.4	13.7	7.3	6.2	3.4

「転居先選択時の比較検討範囲」について全体をみると、「比較検討しなかった」が45.7%と最も比率が高く、次いで「転居前と同じ市区町村の中で比較検討した」が24.6%、「職場や学校等への通勤・通学時間が同じくらいの場所で比較検討した」が16.1%であった。性別では特徴がみられなかった。

■自治体×転居先選択時の比較検討範囲

単位：%

	比較検討しなかった	転居前と同じ市区町村の中で比較検討した	転居前と同じ鉄道沿線で比較検討した	職場や学校等への通勤・通学時間が同じくらいの場所で比較検討した	家賃や取得価格が同じくらいの市区町村で検討した	ひとつの沿線上で比較検討した	ひとつの市区町村内で比較検討した	その他
全体 n=1059	45.7	24.6	12.8	16.1	14.6	7.2	6.3	2.5
三郷市 n=34	50.0	32.4	8.8	11.8	14.7	2.9	5.9	5.9
千葉市 n=181	47.0	24.9	11.6	15.5	17.7	3.3	5.5	1.7
市川市 n=95	44.2	18.9	11.6	14.7	12.6	7.4	4.2	3.2
船橋市 n=122	37.7	23.8	17.2	19.7	17.2	17.2	5.7	2.5
松戸市 n=97	47.4	14.4	21.6	14.4	15.5	4.1	10.3	2.1
柏市 n=85	44.7	30.6	16.5	18.8	16.5	8.2	5.9	1.2
流山市 n=44	47.7	22.7	11.4	22.7	13.6	9.1	9.1	6.8
鎌ヶ谷市 n=31	38.7	25.8	6.5	32.3	9.7	0.0	16.1	6.5
浦安市 n=40	37.5	30.0	17.5	20.0	15.0	5.0	5.0	0.0
足立区 n=122	51.6	19.7	7.4	10.7	17.2	4.9	2.5	2.5
葛飾区 n=73	47.9	28.8	6.8	15.1	6.8	8.2	2.7	2.7
江戸川区 n=135	47.4	31.9	12.6	14.1	11.1	8.9	9.6	1.5

自治体別に特徴をみると、「足立区」では「比較検討しなかった」が51.6%と比較的高く、「船橋市」は37.7%と低かった。「江戸川区」は「転居前と同じ市区町村の中で比較検討した」が31.9%と高く、「松戸市」では14.4%と低かった。「鎌ヶ谷市」では「職場や学校等への通勤・通学時間が同じくらいの場所で比較検討した」が32.3%と高かった。

キ 移動手段

■性別×移動手段

単位：％

	徒歩	自転車	原付自転車 オートバイ	自家用車	電車	バス	タクシー	その他
全体 n=1150	65.6	45.0	5.4	36.3	57.9	21.7	4.0	0.6
男性 n=579	66.0	39.7	8.3	38.0	61.7	19.5	4.7	0.9
女性 n=571	65.1	50.3	2.5	34.7	54.1	24.0	3.3	0.4

「移動手段」について全体をみると、「徒歩」が65.6%と最も高い比率で、次いで「電車」が57.9%、「自転車」が45.0%であった。

性別でみると、「男性」の「自転車」が39.7%に対し「女性」は50.3%であった。

■年代×移動手段

単位：％

	徒歩	自転車	原付自転 オートバイ	自家用車	電車	バス	タクシー	その他
全体 n=1150	65.6	45.0	5.4	36.3	57.9	21.7	4.0	0.6
20歳代 n=178	66.3	43.3	5.1	27.0	59.6	11.8	1.7	0.0
30歳代 n=219	68.9	49.8	4.6	28.3	57.5	17.4	4.1	0.0
40歳代 n=262	61.5	42.4	6.5	37.0	53.8	17.2	1.9	1.1
50歳代 n=195	65.1	41.5	7.7	39.5	62.1	23.1	3.1	1.5
60～ 74歳 n=296	66.6	47.0	3.7	45.3	58.1	34.1	7.8	0.3

年代別に傾向をみると、「自家用車」と「バス」は年代が上がるにつれて比率も高くなる傾向にあった。

■性別年代×移動手段

単位：％

		徒歩	自転車	原付自転車 オートバイ	自家用車	電車	バス	タクシー	その他
全体 n=1150		65.6	45.0	5.4	36.3	57.9	21.7	4.0	0.6
20歳代	男性n=91	65.9	38.5	8.8	24.2	64.8	15.4	1.1	0.0
	女性n=87	66.7	48.3	1.1	29.9	54.0	8.0	2.3	0.0
30歳代	男性n=110	70.9	46.4	7.3	32.7	59.1	16.4	5.5	0.0
	女性n=109	67.0	53.2	1.8	23.9	56.0	18.3	2.8	0.0
40歳代	男性n=135	58.8	32.4	8.8	41.9	58.1	13.2	1.5	0.7
	女性n=126	64.3	53.2	4.0	31.7	49.2	21.4	2.4	1.6
50歳代	男性n=100	69.0	35.0	13.0	39.0	71.0	20.0	6.0	3.0
	女性n=95	61.1	48.4	2.1	40.0	52.6	26.3	0.0	0.0
60～ 74歳	男性n=142	66.9	45.8	4.9	46.5	58.5	30.3	8.5	0.7
	女性n=154	66.2	48.1	2.6	44.2	57.8	37.7	7.1	0.0

性別年代別に特徴をみると、「40歳代男性」の「自転車」が32.4%に対し、「40歳代女性」が53.2%、「50歳代男性」の「自転車」が35.0%に対し「50歳代女性」は48.4%と高かった。

■自治体×移動手段

単位：%

	徒歩	自転車	原付自転車 オートバイ	自家用車	電車	バス	タクシー	その他
全体 n=1150	65.6	45.0	5.4	36.3	57.9	21.7	4.0	0.6
三郷市 n=39	41.0	33.3	5.1	56.4	43.6	17.9	0.0	2.6
千葉市 n=194	63.4	37.1	6.2	45.9	53.6	26.3	4.1	0.5
市川市 n=98	75.5	53.1	6.1	33.7	62.2	18.4	4.1	0.0
船橋市 n=129	65.9	34.9	10.1	39.5	57.4	19.4	1.6	0.8
松戸市 n=104	63.5	41.3	2.9	42.3	62.5	19.2	4.8	0.0
柏市 n=90	64.4	44.4	4.4	48.9	60.0	23.3	6.7	0.0
流山市 n=47	63.8	46.8	6.4	42.6	57.4	12.8	0.0	0.0
鎌ヶ谷市 n=33	63.6	42.4	3.0	42.4	72.7	9.1	3.0	3.0
浦安市 n=43	79.1	44.2	0.0	44.2	79.1	30.2	7.0	0.0
足立区 n=137	63.5	51.1	2.9	24.1	53.3	18.2	2.9	1.5
葛飾区 n=95	73.7	50.5	3.2	18.9	54.7	24.2	5.3	0.0
江戸川区 n=141	63.8	56.0	7.8	22.0	57.4	27.0	5.7	0.7

自治体別に傾向をみると、「浦安市」では「徒歩」と「電車」が高かった。「市川市」では「徒歩」が高かった。「江戸川区」では「自転車」が高かった。「三郷市」「柏市」「千葉市」の「自家用車」は高く、「足立区」、「江戸川区」の「自家用車」は低かった。「鎌ヶ谷市」では「電車」が高かった。「葛飾区」は「徒歩」が高く、「自家用車」が低かった。

(4) 施策について

ア 施策満足度

■施策×満足度

単位：%

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である	わからない	(小計)満足	(小計)中間	(小計)不満	平均値
防災対策	4.6	23.0	50.3	6.4	3.0	12.6	27.7	50.3	9.4	3.23
防犯対策	4.0	21.8	48.3	9.2	4.5	12.2	25.8	48.3	13.7	3.13
交通対策	4.9	21.3	42.0	13.7	8.3	9.9	26.2	42.0	21.9	3.01
図書館・公民館等の公共施設	9.4	30.3	38.0	8.0	5.4	9.0	39.7	38.0	13.4	3.33
ごみ回収	13.6	42.0	29.7	5.9	3.7	5.1	55.6	29.7	9.6	3.59
公園	12.7	33.0	36.7	7.4	3.4	6.8	45.7	36.7	10.8	3.47
自然環境保全	7.6	27.8	46.3	5.3	3.0	10.0	35.4	46.3	8.3	3.35
医療福祉	6.3	28.3	44.8	7.8	3.3	9.6	34.5	44.8	11.1	3.29
高齢者福祉	3.7	14.8	56.6	6.3	3.0	15.5	18.5	56.6	9.4	3.12
障害者福祉	3.5	12.3	56.9	5.4	3.3	18.7	15.7	56.9	8.7	3.09
低所得者支援	2.9	9.1	58.2	5.7	4.1	20.1	12.0	58.2	9.7	3.01
教育支援	3.2	14.2	55.8	6.5	3.0	17.2	17.4	55.8	9.6	3.10
子育て支援	5.0	16.4	52.7	5.6	3.9	16.4	21.4	52.7	9.5	3.16
市民自治活動	2.6	14.7	58.7	4.8	3.0	16.3	17.3	58.7	7.7	3.11

施策満足度の各項目について「満足している」と「やや満足している」を合わせて「(小計) 満足」「どちらともいえない」を「(小計) 中間」、「どちらとえば不満である」「不満である」を合わせて「(小計) 不満」として集計し、全体をみると、「ごみ回収」「公園」「図書館・公民館等の公共施設」で「満足」の比率が高く、「防犯対策」「交通対策」「図書館・公民館等の公共施設」で「不満」の比率が高かった。

次に、「満足している」は5点、「どちらかといえば満足している」は4点、「どちらともいえない」は3点、「どちらかといえば不満である」は2点、「不満である」は1点とし、施策満足度の平均値を求めた結果、「ごみ回収」が3.59点、「公園」が3.47点、「自然環境」が3.35点と高く、「交通対策」が3.01点、「低所得者支援」が3.01点、「障害者福祉」が3.09点と低かった。

■性別×満足度

単位：％

		満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である	わからない	(小計)満足	(小計)中間	(小計)不満	平均値
防災対策	男性(n=579)	5.5	20.0	51.8	6.7	2.2	13.6	25.6	51.8	9.0	3.23
	女性(n=571)	3.7	26.1	48.9	6.1	3.7	11.6	29.8	48.9	9.8	3.23
防犯対策	男性(n=579)	4.1	19.2	48.9	10.2	4.8	12.8	23.3	48.9	15.0	3.09
	女性(n=571)	3.9	24.5	47.6	8.2	4.2	11.6	28.4	47.6	12.4	3.18
交通対策	男性(n=579)	5.7	18.1	43.7	13.3	9.0	10.2	23.8	43.7	22.3	2.98
	女性(n=571)	4.0	24.5	40.3	14.0	7.5	9.6	28.5	40.3	21.5	3.04
図書館・公民館等の公共施設	男性(n=579)	7.6	29.2	41.1	6.2	5.9	10.0	36.8	41.1	12.1	3.29
	女性(n=571)	11.2	31.3	34.9	9.8	4.9	7.9	42.6	34.9	14.7	3.37
ごみ回収	男性(n=579)	11.2	41.3	31.3	6.9	3.6	5.7	52.5	31.3	10.5	3.53
	女性(n=571)	15.9	42.7	28.2	4.9	3.7	4.6	58.7	28.2	8.6	3.65
公園	男性(n=579)	11.2	33.5	37.1	7.1	2.8	8.3	44.7	37.1	9.8	3.47
	女性(n=571)	14.2	32.6	36.3	7.7	4.0	5.3	46.8	36.3	11.7	3.48
自然環境保全	男性(n=579)	7.9	26.9	46.1	5.0	2.9	11.1	34.9	46.1	7.9	3.36
	女性(n=571)	7.2	28.7	46.4	5.6	3.2	8.9	35.9	46.4	8.8	3.34
医療福祉	男性(n=579)	5.7	28.8	43.7	7.6	3.1	11.1	34.5	43.7	10.7	3.30
	女性(n=571)	6.8	27.7	45.9	8.1	3.5	8.1	34.5	45.9	11.6	3.29
高齢者福祉	男性(n=579)	2.9	14.7	57.3	6.9	2.9	15.2	17.6	57.3	9.8	3.09
	女性(n=571)	4.6	14.9	55.9	5.8	3.2	15.8	19.4	55.9	8.9	3.14
障害者福祉	男性(n=579)	3.5	10.7	58.4	5.9	2.9	18.7	14.2	58.4	8.8	3.07
	女性(n=571)	3.5	13.8	55.3	4.9	3.7	18.7	17.3	55.3	8.6	3.11
低所得者支援	男性(n=579)	2.4	8.6	57.9	6.4	4.7	20.0	11.1	57.9	11.1	2.97
	女性(n=571)	3.3	9.6	58.5	4.9	3.5	20.1	13.0	58.5	8.4	3.05
教育支援	男性(n=579)	2.9	13.0	56.5	6.9	3.8	16.9	15.9	56.5	10.7	3.05
	女性(n=571)	3.5	15.4	55.2	6.1	2.3	17.5	18.9	55.2	8.4	3.14
子育て支援	男性(n=579)	4.1	14.9	54.7	5.0	4.8	16.4	19.0	54.7	9.8	3.10
	女性(n=571)	5.8	18.0	50.6	6.1	3.0	16.5	23.8	50.6	9.1	3.21
市民自治活動	男性(n=579)	2.1	12.8	60.4	5.5	2.9	16.2	14.9	60.4	8.5	3.07
	女性(n=571)	3.2	16.6	56.9	4.0	3.0	16.3	19.8	56.9	7.0	3.15

性別で「(小計)満足」をみると、「男性」の「ごみ回収」の「満足」が52.5%に対し、「女性」の「ごみ回収」の「満足」は58.7%と最も差が大きかった。

■施策満足度の平均値

	三郷市	千葉市	市川市	船橋市	松戸市	柏市	流山市	鎌ヶ谷市	浦安市	足立区	葛飾区	江戸川区
防災対策	3.11	3.27	3.28	3.37	3.15	3.18	3.15	3.38	3.71	3.03	3.14	3.21
防犯対策	3.03	3.14	3.19	3.25	3.05	3.13	2.90	3.41	3.76	2.96	3.10	3.06
交通対策	2.84	3.15	2.97	2.84	2.93	2.72	2.78	2.58	3.49	3.13	3.11	3.15
図書館・ 公民館等の 公共施設	3.33	3.19	3.48	3.32	2.96	2.99	3.35	3.00	4.16	3.41	3.39	3.62
ごみ回収	3.61	3.46	3.51	3.93	3.36	3.27	3.50	3.13	4.05	3.69	3.70	3.72
公園	3.29	3.45	3.20	3.54	3.26	3.17	3.53	3.19	4.02	3.56	3.40	3.87
自然環境保全	3.22	3.36	3.19	3.43	3.23	3.20	3.39	3.23	3.70	3.32	3.41	3.51
医療福祉	3.14	3.22	3.06	3.41	3.21	3.15	3.24	3.06	3.93	3.34	3.24	3.49
高齢者福祉	3.00	3.05	2.94	3.21	3.03	2.96	3.05	2.89	3.51	3.20	3.12	3.29
障害者福祉	3.00	3.03	2.92	3.18	3.05	2.92	2.95	3.18	3.45	3.13	3.08	3.24
低所得者支援	2.97	2.93	3.01	3.11	2.91	2.86	2.97	3.07	3.16	3.08	3.08	3.10
教育支援	2.97	3.01	2.91	3.14	3.06	2.99	3.03	3.04	3.64	3.07	3.12	3.31
子育て支援	2.97	2.99	2.93	3.22	3.13	2.94	3.23	2.96	3.83	3.12	3.21	3.50
市民自治活動	3.18	3.16	2.99	3.24	3.00	2.91	3.16	2.90	3.47	3.06	3.09	3.18

自治体別に平均値をみると、「流山市」「江戸川区」は「公園」、「三郷市」「千葉市」「市川市」「船橋市」「松戸市」「柏市」「足立区」「葛飾区」は「ごみ回収」、「鎌ヶ谷市」は「防犯対策」、「浦安市」は「図書館・公民館等の公共施設」が最も高かった。「三郷市」「船橋市」「柏市」「流山市」「鎌ヶ谷市」は「交通対策」、「千葉市」「松戸市」「浦安市」は「低所得者支援」、「市川市」は「教育支援」、「足立区」は「防災対策」、「江戸川区」は「防犯対策」、「葛飾区」は「障害者福祉」「低所得者支援」が最も低かった。

施策別にみると全てで「浦安市」は他市より平均値が高かった。

イ 不安材料

■性別×不安材料

単位：％

	大地震など自然災害への危機管理	地域の防犯・治安	地域の自然環境	妊娠・出産・不妊治療など	日頃の子育てについて	子どもの保育園入園	子どもの学習環境	病気になった時の医療	生活費の不足・貧困	親や配偶者・兄弟姉妹などの介護	老後の生活・生きがい	その他	不安や心配ごとは特にはない
全体 n=1150	49.2	27.4	8.2	6.0	7.8	5.6	8.0	29.5	28.0	25.5	36.2	0.6	17.5
男性 n=579	44.9	27.1	7.3	4.1	5.5	2.6	5.9	24.0	26.3	20.9	31.8	0.7	21.2
女性 n=571	53.6	27.7	9.1	7.9	10.2	8.6	10.2	35.0	29.8	30.1	40.6	0.5	13.7

「不安材料」について全体をみると、「大地震など自然災害への危機管理」が49.2%と最も高い比率で、次いで「老後の生活・生きがい」が36.2%、「病気になった時の医療」が29.5%であった。

性別でみると、「男性」の「病気になった時の医療」が24.0%に対し「女性」は35.0%と高かった。

■年代×不安材料

単位：%

	大地震 など自然 災害への危機 管理	地域の 防犯・治 安	地域の 自然環 境	妊娠・出 産・不妊 治療など	日頃の 子育て について	子どもの 保育園 入園	子どもの 学習環 境	病気に なった時 の医療	生活費 の不足・ 貧困	親や配 偶者・兄 弟姉妹 などの介 護	老後の 生活・生 きがい	その他	不安や 心配ごと は特に ない
全体 n=1150	49.2	27.4	8.2	6.0	7.8	5.6	8.0	29.5	28.0	25.5	36.2	0.6	17.5
20歳代 n=178	42.1	21.9	5.1	15.7	14.0	15.7	10.7	20.2	27.5	14.6	10.1	0.0	29.8
30歳代 n=219	53.4	32.9	7.3	12.8	16.9	10.0	16.9	33.3	32.9	30.6	31.5	0.9	17.8
40歳代 n=262	44.3	30.2	9.5	3.8	8.8	2.3	9.2	29.0	27.5	35.1	32.8	0.0	15.6
50歳代 n=195	48.7	29.7	8.2	1.5	2.6	2.6	5.1	28.7	30.3	30.8	50.8	1.0	10.8
60～ 74歳 n=296	55.1	22.6	9.5	0.0	0.0	1.0	0.7	33.1	23.6	16.2	48.6	1.0	15.9

年代別に特徴をみると、各年代における関心や課題に応じた不安材料について高くなる傾向にあった。

■世帯年収×不安材料

単位：％

	大地震 など自然災害 への危機管理	地域の 防犯・治安	地域の 自然環境	妊娠・出 産・不妊 治療など	日頃の子 育てにつ いて	子どもの 保育園 入園	子どもの 学習環 境	病気に なった 時の医 療	生活費 の不足・ 貧困	親や配 偶者・兄 弟姉妹 などの 介護	老後の 生活・生 きがい	その他	不安や 心配ご とは特 にない
全体 わからない除 n=949	49.9	27.9	7.7	6.7	8.7	6.0	9.0	29.7	29.0	26.7	36.4	0.5	16.3
200万円未満 n=75	48.0	20.0	6.7	1.3	1.3	0.0	6.7	33.3	48.0	20.0	37.3	0.0	21.3
200万以上 400万円未満 n=195	53.3	30.8	8.2	4.1	7.7	4.6	6.7	33.8	37.4	25.1	40.0	0.5	16.9
400万以上 600万円未満 n=217	53.0	30.0	6.9	11.1	9.7	8.8	9.7	30.4	29.0	27.2	37.3	0.0	13.4
600万以上 800万円未満 n=181	45.3	26.0	7.2	7.7	11.0	7.7	11.0	29.8	27.6	33.1	35.9	1.7	16.6
800万以上 1000万円未 n=138	44.2	29.0	10.9	6.5	9.4	6.5	8.0	29.0	21.7	21.0	29.0	0.7	20.3
1000万円以上 n=143	53.1	26.6	6.3	5.6	9.1	4.2	10.5	21.7	16.1	28.7	37.1	0.0	13.3

世帯年収別に特徴をみると、「200万円未満」の「生活費の不足・貧困」が48.0%と高かった。

■自治体×不安材料

単位：％

	大地震など自然災害への危機管理	地域の防犯・治安	地域の自然環境	妊娠・出産・不妊治療	日頃の子育て	子どもの保育園入園	子どもの学習環境	病気になった時の医療	生活費の不足・貧困	親や配偶者・兄弟姉妹などの介護	老後の生活・生きがい	その他	不安や心配なことは特にない
全体 n=1150	49.2	27.4	8.2	6.0	7.8	5.6	8.0	29.5	28.0	25.5	36.2	0.6	17.5
三郷市 n=39	53.8	25.6	15.4	7.7	15.4	12.8	10.3	28.2	25.6	35.9	46.2	0.0	12.8
千葉市 n=194	46.9	26.3	7.2	4.1	8.2	3.1	9.3	33.5	32.5	29.9	39.2	0.5	20.1
市川市 n=98	46.9	33.7	10.2	10.2	8.2	6.1	6.1	27.6	28.6	25.5	33.7	0.0	21.4
船橋市 n=129	41.1	26.4	7.8	3.9	7.0	6.2	8.5	27.9	27.9	23.3	34.1	0.8	19.4
松戸市 n=104	49.0	26.0	8.7	4.8	3.8	4.8	11.5	28.8	30.8	26.9	37.5	0.0	22.1
柏市 n=90	45.6	25.6	8.9	4.4	10.0	6.7	10.0	35.6	27.8	22.2	41.1	1.1	15.6
流山市 n=47	40.4	21.3	12.8	10.6	10.6	12.8	8.5	31.9	19.1	21.3	31.9	2.1	25.5
鎌ヶ谷市 n=33	51.5	24.2	6.1	6.1	9.1	3.0	3.0	51.5	21.2	33.3	39.4	3.0	12.1
浦安市 n=43	58.1	16.3	9.3	7.0	0.0	7.0	4.7	25.6	23.3	30.2	34.9	2.3	7.0
足立区 n=137	48.9	35.0	5.8	7.3	7.3	5.8	4.4	21.9	30.7	21.9	32.1	0.0	14.6
葛飾区 n=95	58.9	23.2	6.3	5.3	7.4	1.1	6.3	22.1	27.4	21.1	33.7	1.1	14.7
江戸川区 n=141	56.0	29.8	7.8	6.4	9.2	6.4	9.2	31.2	24.1	24.1	35.5	0.0	14.9

自治体別に特徴をみると「浦安市」の「大地震など自然災害への危機管理」は 58.1%、「葛飾区」は 58.9%と高かった。「足立区」は「地域の防犯・治安」が 35.0%と高かった。「鎌ヶ谷市」は「病気になった時の医療」が 51.5%と高かった。

ウ 情報入手手段

■性別×情報入手手段

単位：％

	新聞	雑誌	テレビ	ラジオ	市区町村の広報紙	地域のフリーペーパー	インターネット	公共交通機関の中吊り広告、駅のポスターなど	友人・知人	その他
全体 n=1150	41.7	13.6	77.6	13.3	25.5	14.6	72.7	14.3	23.4	0.4
男性 n=579	45.8	14.9	75.8	17.8	20.6	9.5	74.8	12.3	16.8	0.5
女性 n=571	37.7	12.3	79.3	8.8	30.5	19.8	70.6	16.3	30.1	0.4

情報入手手段について全体をみると、「テレビ」が 77.6%と最も高く、次いで「インターネット」が 72.7%、「新聞」が 41.7%となった。ただし、今回の調査はインターネット調査であることから、インターネットを利用している人が対象である。

性別でみると、「男性」の「ラジオ」は 17.8%に対し「女性」が 8.8%と低かった。「男性」の「市区町村の広報誌」「地域のフリーペーパー」「友人・知人」は「女性」より低かった。

■年代×情報入手手段

単位：％

	新聞	雑誌	テレビ	ラジオ	市区町村の広報紙	地域のフリーペーパー	インターネット	公共交通機関の中吊り広告、駅のポスターなど	友人・知人	その他
全体 n=1150	41.7	13.6	77.6	13.3	25.5	14.6	72.7	14.3	23.4	0.4
20歳代 n=178	18.5	15.2	68.5	6.2	11.2	10.7	74.7	15.7	24.2	0.6
30歳代 n=219	27.4	14.2	68.9	11.4	21.5	19.6	76.3	17.4	18.7	0.9
40歳代 n=262	35.5	16.8	74.8	11.1	19.8	15.6	70.6	14.5	24.0	0.4
50歳代 n=195	55.9	12.8	84.1	17.9	25.1	13.8	70.8	13.3	22.6	0.5
60～74歳 n=296	62.5	9.8	87.5	17.9	42.2	12.8	72.0	11.5	26.4	0.0

年代別に特徴をみると、「新聞」は年代が上がるにつれて比率も高くなる傾向にあった。「20歳代」「30歳代」は「テレビ」が低く、「50歳代」「60～74歳」で高かった。「60～74歳」は「市区町村の広報紙」が42.2%と高かった。

■職業×情報入手手段

単位：％

	新聞	雑誌	テレビ	ラジオ	市区町村 の広報紙	地域のフ リーペー パー	インター ネット	公共交通 機関の中 吊り広告、 駅のホス ターなど	友人・知人	その他
全体 n=1150	41.7	13.6	77.6	13.3	25.5	14.6	72.7	14.3	23.4	0.4
会社員・公務員・ 団体職員など n=517	41.0	17.4	75.0	13.3	19.5	13.7	74.7	18.0	20.5	0.8
自営業・自由業 n=85	41.2	15.3	74.1	22.4	20.0	11.8	69.4	5.9	16.5	0.0
パート・アルバイト など n=174	31.6	9.2	73.0	8.6	23.6	16.1	75.9	17.2	30.5	0.6
学生 n=25	24.0	12.0	72.0	12.0	4.0	0.0	76.0	16.0	16.0	0.0
専業の主婦・主夫 n=214	46.3	11.7	87.4	10.7	37.4	21.0	62.1	12.1	29.9	0.0
無職 n=135	54.1	6.7	80.7	17.8	39.3	10.4	79.3	4.4	20.7	0.0
その他 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

職業別に特徴をみると、「専業の主婦・主夫」の「テレビ」は87.4%、「無職」の「新聞」が54.1%と高かった。

■自治体×情報入手手段

単位：％

	新聞	雑誌	テレビ	ラジオ	市区町村の広報紙	地域のフリーペーパー	インターネット	公共交通機関の中吊り広告・駅のポスターなど	友人・知人	その他
全体 n=1150	41.7	13.6	77.6	13.3	25.5	14.6	72.7	14.3	23.4	0.4
三郷市 n=39	38.5	5.1	76.9	10.3	17.9	17.9	69.2	12.8	23.1	0.0
千葉市 n=194	48.5	17.0	83.5	16.5	30.4	19.1	71.6	14.9	22.2	0.0
市川市 n=98	45.9	14.3	71.4	13.3	24.5	15.3	75.5	14.3	27.6	1.0
船橋市 n=129	42.6	13.2	81.4	13.2	30.2	15.5	78.3	8.5	28.7	0.8
松戸市 n=104	38.5	10.6	75.0	12.5	21.2	10.6	74.0	16.3	25.0	1.0
柏市 n=90	42.2	10.0	73.3	15.6	20.0	13.3	83.3	15.6	21.1	0.0
流山市 n=47	38.3	23.4	61.7	10.6	31.9	19.1	74.5	21.3	25.5	2.1
鎌ヶ谷市 n=33	60.6	21.2	78.8	12.1	45.5	30.3	69.7	21.2	21.2	0.0
浦安市 n=43	46.5	18.6	83.7	18.6	39.5	23.3	69.8	32.6	20.9	0.0
足立区 n=137	26.3	10.9	73.7	10.9	20.4	10.2	71.5	10.2	19.7	0.0
葛飾区 n=95	48.4	12.6	80.0	14.7	25.3	9.5	62.1	12.6	17.9	0.0
江戸川区 n=141	37.6	12.1	80.1	9.9	17.7	9.9	69.5	12.1	25.5	0.7

自治体別に特徴をみると「鎌ヶ谷市」は「新聞」「市区町村の広報紙」「地域のフリーペーパー」が高かった。「浦安市」は「市区町村の広報紙」「公共交通機関の中吊り広告・駅のポスターなど」が高かった。

3 アンケート調査票

あなたご自身に関するアンケート

モニターの皆様へのお願い

本アンケートには、一般に公開していない情報が含まれる場合があります。
アンケート内で知り得た情報について、決して第三者に口外しないよう、お願いします。

「第三者への口外」に含まれる例

- 口頭、電話、メール等で友人・知人に話す
- 掲示板やブログに書き込む
- その他、手段を問わず、情報を第三者に伝達する行為

注意事項

- 複数のアンケート画面を同時に開くと、正常に回答できません。
アンケートはひとつずつ、回答ください。
- アンケートへの回答は、「動作環境」に記載の環境からお願いします。
- 回答結果は、当社の「個人情報保護方針」に基づいて取り扱います。

上記の内容をご確認いただき、同意してご協力いただける場合のみ、「同意し、アンケート開始」を押してアンケートを開始してください。

同意し、アンケート開始

Q1
必須

まず始めに、あなたが現在お住まいになっている市区町村を、次の中から選んでください。

- 1. 三郷市
- 2. 千葉市
- 3. 市川市
- 4. 船橋市
- 5. 松戸市
- 6. 柏市
- 7. 流山市
- 8. 鎌ヶ谷市
- 9. 浦安市
- 10. 足立区
- 11. 葛飾区
- 12. 江戸川区
- 13. この中にはない（現在は上記以外の市区に居住）

次へ

Q2
必須

あなたがお住まいの市区町村の「好きだと思ふ点」、「気に入っている点」、「自慢に思ふ点」、「誇りに思ふ点」は何ですか。
どんなものやどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

※どうしても思いつかない方は「特になし」とご記入ください。

(文字数制限なし)

次へ

Q3
必須 あなたがお住まいの市区町村の「嫌だと思ふ点」、「気に入らない点」、「自慢できない点」、「誇れない点」は何ですか。
どんなものやどのようなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。
※どうしても思いつかない方は「特になし」とご記入ください。

(文字数制限なし)

次へ

Q4
必須 あなたが普段の生活（通勤・通学・外出等）で、最もよくご利用の鉄道（地下鉄・モノレール等含む）の「最寄り駅」はどこで、「利用路線名」は何線ですか。
記入例を参考に、具体的な「最寄り駅名」と「利用路線名」をお書きください。
※<記入例>「本八幡駅」・「都営新宿線」、「蘇我駅」・「京葉線」など

最寄り駅名： **テキストボックス1** 駅 **【必須】(入力制限なし)(文字数制限なし)**

利用路線名： **テキストボックス2** 線 **【必須】(入力制限なし)(文字数制限なし)**

次へ

Q5
必須 現在、あなたには配偶者（夫・妻）がいますか。

1. 配偶者（夫・妻）がいる
2. 結婚したことがない
3. 離別・死別で、現在配偶者はいない

次へ

Q6 現在、あなたにはお子さんがいますか。
必須 当てはまる選択肢全てを選んでください。
なお、「お子さんとの同居の有無は問いません」が、孫やひ孫は除いてお答えください。
(いくつでも)

- 1. 子どもはいない**(排他)**
- 2. 乳児（1歳未満の子ども）がいる
- 3. 幼児（1歳以上6歳未満の子ども）がいる
- 4. 小学生の子どもがいる
- 5. 中学生の子どもがいる
- 6. 高校生の子どもがいる
- 7. 大学生、短大生、大学院生または専門学校生などの子どもがいる
- 8. 29歳以下の働いている子どもがいる
- 9. 29歳以下の仕事に就いていない（無職や専業主婦など）子どもがいる
- 10. 30歳以上の働いている子どもがいる
- 11. 30歳以上の仕事に就いていない（無職や専業主婦など）子どもがいる
- 12. その他： **(回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)**

次へ

Q7 現在、あなたはどなたと一緒に住んでいますか。
必須 当てはまる選択肢全てを選んでください。
(いくつでも)

- 1. 一人暮らし（同居人はいない） * (排他)
- 2. 配偶者と同居 *
- 3. 子どもと同居 *
- 4. 子どもの配偶者（嫁・婿）と同居 *
- 5. 孫やひ孫と同居 *
- 6. あなた自身の親と同居 *
- 7. 配偶者の親と同居 *
- 8. あなた自身の祖父母と同居 *
- 9. 配偶者の祖父母と同居 *
- 10. あなた自身の兄弟姉妹や親族などと同居 *
- 11. 配偶者の兄弟姉妹や親族などと同居 *
- 12. 親族以外（恋人や友人・知人）と同居 *
- 13. その他： (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし) *

次へ

Q8 **必須** あなたおよび配偶者の親御さんの住まい方について、当てはまる選択肢全てを選んでください。
(いくつでも)

- 1. あなた自身の親はあなたと同居 *
- 2. 配偶者の親はあなたと同居 *
- 3. あなた自身の両親は夫婦のみで居住 *
- 4. 配偶者の両親は夫婦のみで居住 *
- 5. あなた自身の親は一人暮らし *
- 6. 配偶者の親は一人暮らし *
- 7. あなた自身の親はあなたの兄弟姉妹や親族などと同居 *
- 8. 配偶者の親は配偶者の兄弟姉妹や親族などと同居 *
- 9. あなた自身の親は高齢者施設などに入居 *
- 10. 配偶者の親は高齢者施設などに入居 *
- 11. あなた自身の親とは両親ともに死別・離別 *
- 12. 配偶者の親とは両親ともに死別・離別 *
- 13. その他: (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし) *

次へ

Q9 今のお住まいに住んでから、何年くらいですか。
必須 あなたの現住所での居住年数をお答えください。
(自宅の建替え等による短期の転居は含みません。)

- 1. 0～2年未満
- 2. 2年以上～5年未満
- 3. 5年以上～10年未満
- 4. 10年以上～15年未満
- 5. 15年以上～20年未満
- 6. 20年以上～30年未満
- 7. 30年以上～40年未満
- 8. 40年以上～50年未満
- 9. 50年以上～

次へ

Q10 あなたの世帯年収（同じ生計にある人との収入の合計・税込）をお答えください。
必須 ※年金や生活保護費なども含めてください。

- 1. 200万円未満
- 2. 200万～400万円未満
- 3. 400万～600万円未満
- 4. 600万～800万円未満
- 5. 800万～1,000万円未満
- 6. 1,000万～1,200万円未満
- 7. 1,200万～1,500万円未満
- 8. 1,500万～2,000万円未満
- 9. 2,000万円以上
- 10. わからない／答えたくない

次へ

Q11
必須

現在のあなたのお住まいの住居形態は次の中のどれに当たりますか。

- 1. あなた自身または家族が所有する「持ち家・戸建て住宅」
- 2. あなた自身または家族が所有する「持ち家・集合住宅（マンションなど）」
- 3. 賃貸の戸建て住宅
- 4. 賃貸の集合住宅（マンション・アパートなど）
- 5. 学生寮や勤務先の寮
- 6. 高齢者専用住宅・老人ホームなど
- 7. その他： (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)
- 8. わからない

次へ

Q12
必須

あなたは今までに何回引越しをしたことがありますか。
(自宅の建替え等による短期の転居は引越しに含みません。)

- 1. 引越ししたことは1回もない
- 2. 1回ある
- 3. 2回ある
- 4. 3回ある
- 5. 4回ある
- 6. 5回以上ある

次へ

Q13 ■現在のお住まいに転居された方にお伺いします■
必須

現在のお住まいへの転居のきっかけはなんでしたか。
きっかけが複数ある場合は最も大きなきっかけをひとつだけお答えください。

- 1. あなた自身の進学・就職など*
- 2. あなた自身の転勤・転職など*
- 3. 配偶者の転勤・転職など*
- 4. あなた自身の結婚*
- 5. 子どもの出生*
- 6. 子どもの保育園の都合*
- 7. 子どもの進学など*
- 8. 子どもの転勤・転職・結婚など*
- 9. あなた自身の親の高齢化・介護など*
- 10. 配偶者の親の高齢化・介護など*
- 11. あなた自身や配偶者の高齢化・介護など*
- 12. 転居前の状況よりも良い住環境を求めて*
- 13. 将来（老後）に備えて*
- 14. その他：* (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

次へ

Q14
必須

■ 現在のお住まいに転居された方にお伺いします ■

現在のお住まいを選択するにあたり、何を重視しましたか。
以下にあげた項目（1）～（15）それぞれについて、重視した、どちらかといえば重視した、どちらともいえない、どちらかといえば重視しなかった、重視しなかったの5段階で評価をしてください。
（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

	1. 重視した	2. どちらかといえば重視した	3. どちらともいえない	4. どちらかといえば重視しなかった	5. 重視しなかった
1. 市区町村による災害対策	<input type="radio"/>				
2. 市区町村による犯罪対策	<input type="radio"/>				
3. 医療福祉制度の充実	<input type="radio"/>				
4. 高齢者福祉制度の充実	<input type="radio"/>				
5. 教育支援制度の充実	<input type="radio"/>				
6. 子育て支援制度の充実	<input type="radio"/>				
7. 自然の豊かさ	<input type="radio"/>				
8. 親や子どもの家との近さ	<input type="radio"/>				
	1. 重視した	2. どちらかといえば重視した	3. どちらともいえない	4. どちらかといえば重視しなかった	5. 重視しなかった
9. 保育園へのアクセスの良さ	<input type="radio"/>				
10. 学校・職場などへのアクセスの良さ	<input type="radio"/>				
11. 最寄り駅への近さ	<input type="radio"/>				
12. 都心へのアクセスの良さ	<input type="radio"/>				
13. まちのイメージの良さ	<input type="radio"/>				
14. 生活環境の利便性の高さ	<input type="radio"/>				
15. 住宅取得価格・家賃	<input type="radio"/>				

次へ

Q15 ■現在のお住まいに転居された方にお伺いします■
必須

現在のお住まいを選択するにあたり、どのような場所と比較検討をしましたか。
当てはまる選択肢全てを選んでください。
(いくつでも)

- 1. 比較検討しなかった(排他)
- 2. 転居前と同じ市区町村の中で比較検討した
- 3. 転居前と同じ鉄道沿線で比較検討した
- 4. 職場や学校等への通勤・通学時間が同じくらいの場所で比較検討した
- 5. 家賃や取得価格が同じくらいの市区町村で比較検討した
- 6. ひとつの沿線上で比較検討した
- 7. ひとつの市区町村内で比較検討した
- 8. その他: (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

次へ

Q16
必須

あなたが現在お住まいになっている市区町村の取り組みや施策など、以下にあげた項目（1）～（14）それぞれについて、満足している、どちらかといえば満足している、どちらともいえない、どちらかといえば不満である、不満である、わからないの6段階で評価をしてください。

（矢印方向にそれぞれひとつだけ）

		1. 満足している	2. どちらかといえば満足している	3. どちらともいえない	4. どちらかといえば不満である	5. 不満である	6. わからない
							
1. 防災対策		<input type="radio"/>					
2. 防犯対策		<input type="radio"/>					
3. 交通対策		<input type="radio"/>					
4. 図書館・公民館等の公共施設		<input type="radio"/>					
5. ごみ回収		<input type="radio"/>					
6. 公園		<input type="radio"/>					
7. 自然環境保全		<input type="radio"/>					
							
8. 医療福祉		<input type="radio"/>					
9. 高齢者福祉		<input type="radio"/>					
10. 障害者福祉		<input type="radio"/>					
11. 低所得者支援		<input type="radio"/>					
12. 教育支援		<input type="radio"/>					
13. 子育て支援		<input type="radio"/>					
14. 市民自治活動		<input type="radio"/>					

次へ

Q17 今、あなたが「不安や心配なこと」は何ですか。
必須 当てはまる選択肢全てを選んでください。
(いくつでも)

- 1. 大地震など自然災害への危機管理
- 2. 地域の防犯・治安
- 3. 地域の自然環境
- 4. 妊娠・出産・不妊治療など
- 5. 日頃の子育てについて
- 6. 子どもの保育園入園
- 7. 子どもの学習環境
- 8. 病気になった時の医療
- 9. 生活費の不足・貧困
- 10. 親や配偶者・兄弟姉妹などの介護
- 11. 老後の生活・生きがい
- 12. その他： (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)
- 13. 不安や心配ごとは特にない(排他)

次へ

Q18 あなたは、日常的に何から情報を得ていますか。
必須 当てはまる選択肢全てを選んでください。
(いくつでも)

- 1. 新聞
- 2. 雑誌
- 3. テレビ
- 4. ラジオ
- 5. 市区町村の広報紙
- 6. 地域のフリーペーパー
- 7. インターネット (TwitterやFacebookなどのSNS、スマートフォンのニュースアプリなど含む)
- 8. 公共交通機関の中吊り広告、駅のポスターなど
- 9. 友人・知人
- 10. その他: (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

次へ

Q19 あなたは、現在介護をしていますか。
必須 あるいは近い将来介護をする予定がありますか。
当てはまる選択肢全てを選んでください。
(いくつでも)

- 1. あなた自身の親を介護している
- 2. 配偶者の親を介護している
- 3. あなた自身の親を介護するかもしれない
- 4. 配偶者の親を介護するかもしれない
- 5. 配偶者を介護するかもしれない
- 6. 介護はしておらず、その可能性もほとんど無い
- 7. 自分自身が配偶者や子どもなどから介護してもらっている
- 8. その他: (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

次へ

Q20 あなたは、通勤・通学・日常的な生活や外出などの移動の際に、普段どのような移動手段を利用していますか。
必須 次の中からよく利用しているものを全てを選んでください。
(いくつでも)

- 1. 徒歩
- 2. 自転車
- 3. 原付自転車、オートバイ
- 4. 自家用車
- 5. 電車 (地下鉄やモノレールなど含む)
- 6. バス
- 7. タクシー
- 8. その他: (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

次へ

Q21
必須

最後に、あなたのご職業をお答えください。

- 1. 会社員・公務員・団体職員など
- 2. 自営業（農業含む）・自由業（※自由業とは、弁護士・開業医などの個人での専門職）
- 3. パート・アルバイトなど
- 4. 学生
- 5. （専業の）主婦・主夫
- 6. 就労などしていない（無職）
- 7. その他： (回答必須)(入力制限なし)(文字数制限なし)

次へ

アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。

【あなたご自身に関するアンケート】の獲得ポイント

〇〇ポイント

閉じる

